



「強くあれ。雄々しくあれ。わたしが彼らに与えるとその先祖たちに誓った地を、あなたは、この民に継がせなければならないからだ。」

(ヨシュア 1:6)

メリークリスマス！ 皆さん、お元気ですか。皆さんにお祈り、ご参加いただいた白馬セミナー、神様の恵みと祝福の中で、感謝いっぱい終えることができました。最終的に400名もの皆さんが参加してくださいました。いろいろと至らないところ、あったと思いますが、神様のあわれみと、皆さんのご寛容に、助けられました。心から感謝申し上げます。ある企業の創業会長さんが、「とても感動しました！」ぜひ、わが社にも、チャーチ&ホームスクーラーを紹介してください」との尊いリクエストをいただきました。基調講演者のスコット&マーシャ・ソマービル夫妻も、「ぜひ、日本のチャーチ&ホームスクーラーのために祈り続けたい。関わっていきたい。6年後でもいいので、また、呼んでほしい！」と喜びと感激の中で帰国されました。本当に感謝です。主のあわれみをたたえます。皆さまへのますますの祝福を祈っています。

白馬に平行して、この1ヶ月、様々なミーティングやロケが続きました。今後のチャーチ&ホームスクーリング展開に備えて、神様が様々なネットワークを広く与えてくださっているのだと思います。チャーチ&ホームスクーラーが、今後、社会に広く、聖書からのインパクトを与えていくようにとの神様からの祝福でしょうか。

チアが発足して10年、この1年も神様は大いに祝福してくださいました。感謝の1年を皆さんと歩め、とてもうれしく思っています。皆さんにますますの祝福が臨み、良きクリスマス、良き新年を迎えることを祈ります。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

皆さんへの敬意—日本にあって、 アメリカに無いものと、その逆は？

最近、改めて、皆さんに、敬意と応援のエールを送らせていただく気持ちになりました。ある方から、以下のユニークな質問をされた時も、そう感じました。「稻葉さん、アメリカに住んで満17年ですよね。アメリカに無くて、日本にあるもの、その逆は何ですか」「それって、面白い質問だね。フムフム…。1番は、ウォシュレット。これ、アメリカに無いよ。アメリカからのスピーカーたち、ほとんど、すごい喜ぶよ。なぜ、これはアメリカに無いのかって！ もし、神様の召しがあったら、僕はアメリカで営業したいよ:)。」

日本にはほとんど無いのは、タコかな。海のタコではなくて、メキシコ料理のタコ。我が家のある子どもたちも大好き。我が家家の斜め向かいにも、メキシコファーストフードの『タコベル』とか『デルタコ』とかあって、特にLAには多いんだけどね」「次にアメリカに無いのは、内科・小児科・外科とか、一連の個人病院。もちろん、大学病院とか、大きいのはあるけど、カゼとかで40度ぐらい熱出たとかのレベルでは、病院には行かずに、薬局ですよ。出産しても、入院は1日（日本は4-6日でしょうか）、心臓のバイパス手術をしても3日後には退院して自宅療養だよ。保険制度の違いが大きいけど、その背後にある、自分のことはできるだけ自分でというコンセプトが違うかな」「アメリカに無くて、今回のマーシャ・ソマービルさんが大好きなのは、食堂のショーウィンドウにあるラーメンやかつ丼などのレプリカ。『6年前、プラ



スコット、マーシャ&チャリティ・ソマービル家族
白馬セミナー＆皇居前にて日本を祝福！

スチック・フードにびっくり。でも、大好き！ これはいいアイデア！ 娘に絶対、見せるの」と喜んで、東京駅でツアーしたよ。ほかに、日本にあまり無くて、アメリカにあるもの。これは最近、日本でも増えてきたと思うけど、クリスマスシーズン、各家庭でのライトアップデコレーションかな。今のシーズンは、イエス様のサインを出しても、受け入れられる雰囲気なので、我が家でも、イエス様の誕生を知らせる星を掲げて出しているよ。そして2メートルぐらいの生のモミの木売りの出店かな。各町ごとに2-3

ケ所、大き目の空き地とかを借りて、1ヶ月ぐらい、クリスマスツリー用に売ってるよ。クリスマス終われば捨てるので、我が家では買ったことないけど。そして、全部、自分で建てた家。水道、電器、土台、キッチン、全て自分で造りましたという家、時々、見るんだ」。このあたり、自分でできることは自分でやるというバイオニア精神を讃える文化と、『専門家に任せよう』、『素人がプロに口だしするな』という風潮の残る日本との違いでしょうか。その意味で、今、日本で、チャーチ&ホームスクーリングに踏み出し、忍耐して続けておられる皆さん、また、週2時間からでも始めようと取り組んでいる皆さんは、本当に偉いと思います。プロに任せようという慣習が、どこでも主流の中で、私たちは育ってきたわけだし、最近は、しっかり説明責任が求められたり、行政でも、検察でも、大相撲でも、その道のプロたちにも、少しはチェックが求められる傾向にあるとはいえ、専門家信仰、学校任せの風潮は、まだあるでしょう。その中で、皆さんには、専門家に敬意を持つつも、親が責任者であるとの聖書の原点に立ち返る行動を取ってこられているわけです。聖書に立つ自由と独立、親の使命と責任への神様の声に促されてというか。。。神様が、聖書が教える最善の教育方法の召しととらえ、日本でチャーチ&ホームスクーリングをやってこられただけで、偉い！と改めて思いました。

チャーチ&ホームスクーラーが 社会に聖書の影響を与えていく時代

そうした中で、この1年、神様のあわれみの中、感謝な気持ちで年の瀬を迎える、とても感謝しています。いろいろな新しいネットワークや展開も与えられる1年でした。チャーチ&ホームスクーリングムーブメントの拡がりや、バックアップ体制を主が拡げてくださっていることを実感しています。また、日本のチャーチ&ホームスクーラーが、今後、各界のトップリーダーたちに出会い、聖書からの影響を与えていく、そのさきがけ的な意味で、祝福されているのかなとも思っています。

その一つとして、国会の中での理解やネットワークの輪も拡がってきましたが、先月も、国会議員の皆さん方との出会いが数多く与えられました。

神様にあって正義は勝つ！ —北村誠吾衆議院議員とのインタビューから

11月に開かれたインタビューの扉は、「国会へ行こう！」の対談シリーズ、6人めの国会議員。今回は、北村誠吾衆議院議員（長崎4区、63歳）でした。

学生時代、政治を志し、早大政経学部に進学、カトリックの白濱仁吉代議士の書生となりました。白濱代議士は、麻生太郎元首相の父、麻生コンツェルンの麻生太賀吉元会長、奥さんの和子さん（吉田茂元首相の三女）家族らとの交流が深く、時々麻生家で行う、家族のミサに参加。北村議員も、当時、書生＆運転手として、参加するようになったそうです。そこで、クリスチャンである後の奥さんも紹介され、次第に聖書に造詣を深めていきました。隠れキリストの里とも知られる、五島列島の



社鹿市の出身でもあり、キリストたちの生きざまへの共感も持っていました。その後、周囲のクリスチヤンたちの人格に触れて行く中で、キリストを救い主として信じ、従っていく決心をしたとのことでした。自分を戒め、縛るつもりで、聖書を学んでいたそうですが、「真理（キリスト）は自由にする」ということばや、キリストの十字架の死と血潮による恵み、自由が深く迫ってきたそうです。

政治信条として、大言壯語せず、「このことは自分にできる。これはできない。それで良ければ」と誠実に訴えることを心に刻んできたそうです。「『はい』は『はい』、『いいえ』は『いいえ』とだけ言いなさい」（マタイ 5：37）を思います。1982年、初選挙となる県議選は落選でスタート。神様の召しを信じ続け、佐世保市議選当選、衆議院選落選、県議当選・落選を経ながらも、国会議員として2000年から4度、当選を重ねてきました。途中、自民党副幹事長や、防衛副大臣等の要職を歴任。しかし、最近の選挙で、全国的な逆風が吹き、選挙区で落選しました。

この選挙は、自分に義があると思い、負けるのは義ではないと確信し、祈り続けて臨んだ選挙だそうです。しかし情勢は厳しく、相手候補者には早々と当確が打たされました。他の選挙区でも、同僚はことごとく敗れます。復活当選をかけた比例票でも、北村議員の党の票は伸びませんでした。開票速報を聞きながら、「正義の戦い」と、祈って臨んだこの選挙の復活当選もなく、永田町から消えていく自分を覚悟したそうです。ところが深夜、開票所から「まだ、わからない。もしかすると復活当選あるかも」と、一報がありました。そして、大勢がほぼ終了した夜明け前、比例区で、全国のほぼ最後の復活当選者として、当選の朗報がやってきました。

「（北村）神様にあって、正義は勝つと確信しました。祈りは答えられた。誠実にやっていくことの大切さを思いました」とのことです。「神様にあって、正義は勝つ！」、そのことばにとても励まされました。もちろん、いつも人間の願ったとおりになるということではないでしょう。しかし、誠実に神様の目にかなった正しいことをしていく時に、道が開かれていく実例を見せられた思いで励まされました。

子育て・家庭を選び、主演依頼を断り続けて —視聴率40%！ 星メロの女王、女優・長内美那子さん

続いての出会いは、女優の長内美那子さんです。これま



女優 長内美那子さん。視聴率40%から、子育て・家庭を優先へ！

でのニュースレターでレポートさせていただいたように、来年7月、母校の高校での同窓会総会での企画担当することとなり、全国レベルで活躍する先輩へのインタビューを継続していました。

長内美那子さんは、共立女子大学に通いながら、青年座に入団、すぐに「愛染かつら」で大ブレーク、視聴率40%を記録します。その後、「暖流」「古都」ほか、続々ヒット作を飛ばし、「昼メロの女王」として、一躍、脚光を浴びます。現在は、「水戸黄門」「暴れん坊将軍」やTVドラマ、舞台、また「女優たちによる朗読 夏の雲は忘れない1945ヒロシマ・ナガサキ」事務局長等を中心に活躍されています。「愛染かつら」は、1965年放送なのでご覧になつてない方も多いと思いますが、主題歌のイントロ、「花も、嵐も、踏み越えてー」は、「この曲なら、聞いたことあるねー」と、思う方は多いのではと思います。鎌倉にある、ご自宅でお話を伺いました。

「(稻葉)『愛染かつら』ですい星のごとく、全国でブレークし、脚光を浴びます。その時のお気持ちちは、いかがでしたか？」

「(長内) 何でもなかったです。劇団に戻れば、高慢にならないよう、新入りの劇団員として訓練の日々でした。また、弘前という風土からか、あるいは、質実剛健を義とする、弘前高校の校風のせいか、浮ついたことは嫌いでいた。ちやほやされると、逆に恐いというか、、、」

「(稻葉) 当時としてめずらしい、大学生の女優でした。賢く、清純、そして実力派女優として活躍されていくわけですが、、、」

「(長内) その後、結婚して、子どもも与えられ、私は子育てのために、仕事のお話のほとんどを断りました。今思うと、あの仕事を引き受けたら、と思うお話をたくさんいただきましたが、全部、断りました。もったいなかつたし、すごく、悔しいですね。あの仕事を受けていれば、、、と思うことがたくさんあります。でも、それはそれでね、私の選択でしたから、、、」

「(稻葉) それはすごく賢い選択だったのでは。お子さんにとっては長内先輩は唯一人のお母さんなのだし、ご主人には唯一人の奥さんなのだし、長い目で見て、絶対、良かったのではないでしょうか？」

「(長内) そうですね。そのお陰で、長くやってこられたのかもしれないですね」

帰りのタクシーの運転手さんが言いました。

「長内美那子さんって、最近はあまり見ませんねー。自

分がTVそのものを見なくなつたせいもあるけど。前は、すごかったけど」「(稻葉) その人気絶頂の時に、結婚されて、子どもが与えられ、子育てや家族優先と心に決めて、大きな仕事、すべて断ったとのことです。それで、子育てに差しざわりない程度の役をいくつか引き受け、やってきたとのことです。女優としては損したのかもしれないけど、賢い選択だったと僕は思いましたけど」。そうしたら、運転手さんのトーンが、がぜん変わり、感動した声になりました。「それは、そうだなー。それは確かに、賢い。自分の子どもにお金だけやって、女優としては、大成功を重ねた人々もいるけど、結局、悲惨な結果だった人も多いしね。やっぱり、家庭や子育てを優先した方が、正しいよねー。なるほどね」

その後、電車に乗って、稻村ヶ崎海岸の夕日を撮影に行きました。「これって、サザンとかがやってた稻村ジェーンのロケ地だったのかなー」と思いました(1990年、桑田圭祐が初監督した作品。ヒットしたけど、評論家からは酷評された作品。桑田が編集した2時間40分を、興行側の希望で2時間にカットしたが、しなければ違った評だったとも言われています)。海の向こうに富士山も見えて、とても日本的な美しさがありました。新田義貞が攻め行った鎌倉、古式ゆかしき日本の古都と、稻村ジェーンの、少しポップな日本が融合した場所での、「家族」、「人生の優先順位」を考えさせるインタビュー。何か、日本でのチャーチ&ホームスクーリング展開に、神様が祝福を注いでいるような、そんな気持ちになりました(ちょっと、ポジティブすぎる解釈かな。。。でも、そんな気持ちでした)。

こうした中での白馬セミナー、今年も400名を超える皆さんのが集まつてくださり、心から感謝でした。特に今年は、「ティーンたちにどう教えて行くか」を特集しての基調講演、分科会の編成を試みました。結果的に、「ティーンを抱える私には、今、一番聞かなければならない内容で、感謝だった」「4歳、5歳だけど、将来のために今のうちに聞けて、とても良かった」という声が多数、寄せられ、良かったです。

あるティーンを抱える親御さんたちから、こんな声を聞きました。「あるお母さんが、東京のティーンの皆さんのがうらやましいって話してました。チャーチ&ホームスクーラーたちの仲間がいるから。地方にいて、ほとんど孤立しているので、とのこと」

「(稻葉) え、そうなの？ それは逆だと思うよ！ 地方の方がやりやすいよ。今、これだけの情報社会。フェイスブック、ブログ、携帯、、、ホームスクーラーだから、世の影響から免れてるとは言えない。だから、『ホームスクーラー』だからと言っても、それぞれに違いが出てくるし、『ホームスクーラー』イコール、『交わらせても安全なティーンたち』とは言えないよ。すべてのホームスクーラー家族を、チアとしては応援し続けるけれど、細かいところは、それぞれの家族、親の責任と判断によって決定されるべきもの。それで、親は、注意するところは注意し、気をつけていなければならない。ファッション、将来の目的、親や人々に反抗的な態度をとった時、他の人から注意された時の対応の方針、異性関係の方針、、、どれをとっても、微妙な違いが出てくる。

確かに首都圏で、ホームスクーラー同士が、日頃、接

点を多く持ちやすいということは、お互いに、強め合い、励まし合えるという利点もある。でも、それだけ、親が願っていない影響を受けるリスクも高いことを意味するよ。アメリカでは、『クリスチャンスクールに行かせるよりは、公立校の方がまし。最初から、ノンクリスチャン集団の中などと身構えて臨むから。クリスチャンスクールの場合は、クリスチャンのはずだから安心と思って、ガードが低くなり、もろに影響を受けてしまうから』って言う人もいるくらいだよ。性のこと、神様に従うこと、しつけ・懲らしめ他、方針や価値感は、親次第で、微妙にバラバラ。でも、『同じクリスチャンだから、同じはず』という幻想を持ってしまい、ガードを下げやすいうことへの警鐘なんだ。子どもやティーンたちは、同世代や異性の影響を受けやすいから、気づいた時には、考えもしなかった方向へ、ぐんと引っ張られてしまうということもよくある話で、その体験からきていることばだよ（我が家も8才の頃の真祈史で体験済み[マガジン1号に執筆してます]。もちろん、チアとしてはチャーチスクールも応援しています。ただし、チャーチスクール任せではなく、親が責任を持ち、チャーチスクールが助けるという、ホームスクーリングマインドをもったチャーチスクールを提案し、応援しています）。聖書でも、『この世』の悪影響だけでなく、友達に気をつけるよう、警告しているよ。『思い違いをしてはいけません。友だちが悪ければ、良い習慣がそこなわれます』（1コリ 15：33）とある通り。誤解してほしくないのは、今、その子の状況が、いわゆる模範的でないから、即、すべて警戒して避けようということではないです。妻の和紀子が、よく言います。『今、悪く見えて、そのような子が将来、すごく神様から用いられるケースも多い』と。せっかく、志しを一つに立ちあがったホームスクーラーなのだから、同志として、きずなを深め、互いに主にある特別近い家族として、励まし、高め合っていけたらと願っています。ただし一方で、聖書の言うとおり、『友だち』にこそ、無防備ではなく、気をつけ、『子どもたちの良い習慣』を守っていく必要があると思う。だから、地方にいて、まわりにホームスクーラー仲間が少ないということは、寂しかったり、ティーンたちの不満は出るかもしれないけど、悪いことではないと思う、そこで親が不安になったりして揺れなければ。じっくりと親子のきずなを育み、聖書に立つ価値感を熟成していく上で、その環境のメリットは大きいと思うよ。実際、たとえばサマーキャンプのLTとかで一緒に寝泊まりすると、子どもたちの様々な価値観、そのバックの親たちの考え方、育て方の違いってよくわかるよ。そこで起こったミスを正したり、過去の失敗を話して、みんなで共有したりするんだけどね（と、LTに教訓として話した子どもたちの失敗例とその後、親御さんに電話連絡等した対応例を紹介）】

「(親Bさん) 稲葉さんも大変だねー」

「(稻葉) 大事なことは、ティーンこそ、親が積極的に関わっていく必要があるということ。イエス様が3年あまり、寝泊まりを共にして弟子訓練したように。あるいは、申命記で朝も、昼も、夜も教え込みなさいと命じられている聖書に立つ教育は、ティーンになったから、やめなさいとは書いていないですね。親がティーンたちの反応を恐れずに、聖書の真理をもって、ますます積極

的に関わり、はづれていると思ったら、指導力を発揮し、問題に、正面から、ぶつかっていくことが大事だと思う。本気で親が付き合うと、ティーンも反応しますよね」

「(親Aさん) でも、ティーンたち同士の交わりにどこまで、親が関わるか、難しい。息子は、ジャシュア・ハリスの弟、アレックス＆ブレットたちは、ティーンたちや若者だけの聖書に立ち返る集会を全米で開催しているじゃないか、と言っています」

「(稻葉) その開催には、親やスタッフがブレインとして入って、綿密に相談しながら進められてましたよ。先月のニュースレターに書いたのですが、そこも読んでもらえれば感謝です。若者による若者向けの集会だけど、スピーカーにはお父さんのグレッグさんがなったり、お母さんのソノさんも、みんなそのカンファレンスに同行して、裏方でサポートするシフトを取られてました。決して、若者にすべて預けて、ノータッチではないし、また、アレックスもブレットも、そうした親や大人たちから智恵をもらい、指導を受けることを宝のようにして、自ら相談するのが当たり前になっている感じでした。2週間あまり、一緒に過ごし、アメリカでも何度か会ってますが、親子のきずなの深さや、日頃の積極的なコミュニケーションを実感しました。今回の基調講演者のソマービル家族もそうです。マーシャさんは、基調講演で、ティーンには、選択を尊重する部分と指導する部分のバランスの必要があることを話してくれました。バランスが必要なことは、確かにその通りだけど、娘のチャリティ（24）と話した3つめの分科会『なぜホームスクール？』も、ぜひ、同時に聞いてほしいのです。このセッションでは、いかに工夫しながら、親と子、そして家族のきずなを成人した今に至るまで強めていくか、ソマービル家の方法が証しされています。その中で、『友達は、大事だけど、一過性の関係。家族は、一生続く関係だから、別次元で大事。本質的に違うんだよ』と子どもたちに認識させる発言があります。同列ではない、神様が与えてくれた特別な関係と教えていくのです。その親と子の関わりや指導、懲らしめ等が、ティーンになってもまず強められ続けることが前提のうえで、ティーンの意思の『尊重』が出てくるわけです。いわゆる、ティーンになつたら、腫れものに触るような、親がびくびく指導していくのではなく、ひるまず、堂々と教え続けながら、また、同時に、成長に合わせて尊重もしていく、そのバランスを読みとってくださいね」と思います」

ティーンを抱える母親のCさんからも同様の質問を受け、上記のポイントを伝えました。

「(稻葉) もちろん、チアでは、あれもだめ、これもだめと言った規則に縛られたパリサイ人集団をめざしたいとは思っていません。僕自身のティーンや学生時代を考えたら、今のチャーチ＆ホームスクーラーの子どもたちは、ずっと清く、真面目で、神様を恐れ、愛して素晴らしいです。自分のことを思ったら、何も言えません。自分のはりを取り除かず、他人の目の針を取り除こうとしている気もします」「(Cさん) それは私も同じ気持ちです。でも、神様のあわれみの中で、神様が喜ばれる道を知った今、高嶺をめざすということですね」「(稻葉) そうですね。値しないけど、神様のあわれみの中で」「(Cさん) 親たちがティーンに関わっていいということですね」「(稻葉) もちろんです。それが、聖書が繰り返し伝えていることで、チャーチ＆ホー

ムスクーリングの原点ではないでしょうか。聖書は、子どもが成人し、結婚して離れる以外、親が責任を果たすこと、年齢制限を加えてないのでないでしょうか」「(Cさん) そうですね」

「(稻葉) いずれにせよ、最終判断は、それぞれの親がすべきもの。また、子どもたちがそれぞれ、選ぶもの。僕としては、情報として受け留め、生かしてくれればと願って祈るのみです。ただ、チアに直接の責任が委ねられているLITについては、今、年々新しい参加者が増えていることもあり、いくつかのルールを設けていくかと検討中です。これまで夏キャンプは、身だしなみほか、ルールは比較的、厳しかったのですが、コンベンションや白馬のLITにも、適応していくとか、茶髪とか、ほかの子どもたちの模範にならない服装、深夜の若者だけのミーティング等は禁止するとか。教育目的から、できるだけ最初から門を閉じず、いろいろなバックグラウンドのティーンたちを受け入れ、助けて行こうという一方、そこにも、『規律ある自由』は必要かと考えています。形よりも本質をというチアのモットーを大事にしつつですが」「(Cさん) LITは年々、たくさんの親や子どもたちの模範や目標的な存在になってきてますしね。逆に親としては、安心ですね」。

チアとしては、親御さんの判断というものをできるだけ尊重しようと思っています。幼い子どもにも、ティーンにも、ますます積極的に関わってくださればと思っています。

ミヨシ石鹼・玉の肌石鹼 三木晴雄社長 —最大の「希望」・福音を、天国・地獄の現実と共に、死ぬ気で伝える！

引き続き、インタビューで心に残ったお話を伝えますね。これまで工場見学や広告スポンサー等で長く私たちを応援

くださっているミヨシ石鹼・玉の肌石鹼の三木晴雄社長です。三木社長は、昨秋から、心筋梗塞、動脈瘤、肺がんと、命の関わる3つの大きな病気と闘病し、皆さんにも、祈りをお願いしてきました。幸いに回復めざましく、今はフルタイムで職務に奮闘中です。

「(三木) 死と隣り合わせの日々で、天国の門までいったけど、まだ、お前は不合格、天国に来るのは早いよと戻された気がして」」「(稻葉) まだまだ、神様の福音を地上で伝える使命が残っているということですよね。なんか、病気される前より、エネルギーッシュな感じがしますよ」「(三木) そうかもしれないね。日本には、まだまだ福音、伝わっていない。聖書は真理なのに。伝え方が良くないかな」「(稻葉) 伝え方？では、よい伝え方とは?」「(三木) 皆、物や情報では、満足している。水でいっぱいになったコップに、さらに注ぎこもうとしても外にあふれるばかりだ。でも、心の底にある将来への不安感、それがこうじた恐怖、その恐怖こそ人間の健全な精神を破壊してしまう、大変恐ろしい力を持っている。そして政治、経済、病気、死、人間関係、子育て、、、そこに迫れてない。ギリシャ語をたどれば、希望と救いはひとつの意味を持った言葉なんだ。希



望があるから救いがある。救いがあるから希望がある。これは奥行きの深い言葉なんだね。キリストが人々を救うために身代わりとなって死んで、復活された。誰でもその事実を信じ、受け取るだけで天国に行ける、これこそ、究極の希望なんだという明確なプレゼンテーションができるいないと思う」「(稻葉) そうですね。では、明確に伝えるために、何が必要ですか」「(三木) それには、天国と地獄がはっきりと伝えられる必要がある。さもないと、聖書の福音が持っている本来の実感や切迫感が伴わないから」「(稻葉) なるほど。先日の白馬セミナーでも、明泉学園のフィリップ理事長から『聖書は、いかに天国が素晴らしいところか、その情報で満ちている』という角度から、聖書を話してくれ、なぜ、そして、どこに向かってチャーチ&ホームスクーリングするか、再確認してくれて、好評でした。三木社長のポイントと重なりますね」「(三木) そのためには、牧師さんを始め、クリスチャンが死ぬ気で伝えることが必要だね」「(稻葉) なるほど。最近、冒険家でエベレストに70歳、75歳での登頂記録を作った三浦雄一郎さんのお話を伺いました。いろいろと大病しながらの到達でしたが、おっしゃってたことは、やはり、死ぬ気でやれば、山は動く。三日坊主でいいから、何十回か、三日坊主を続けて、楽しく続けて、でも、死ぬ気でやれば、大きな石が転がる。って話でした。三木社長の話と重なりますね。三浦雄一郎さん、何度も死と隣り合わせながら、神様に生かされてる。お前はまだ、使命あるということで、生かされているって、それも、三木社長と同じことをおっしゃってました。そういうえば、三浦綾子さんも、天に召される15年ほど前に、『神様から生かされている、朝、起きて、まだ、大丈夫だよ！って言われている気がするんですね』って、しみじみ、おっしゃってたことも思い出しました」「(三木) 聖書という、すごい真理を委ねられているわけだからね」「(稻葉) なんか、励まされた気がします」

婦人クリスマス会にて

世田谷区にある教会から、婦人クリスマス会に招いていただきました。せっかく講演のお話をいただいても、この3年ぐらい、映画の関係で、なかなか引き受けられないでいました。

今、映画の方が少し足踏み中で、今回は、引き受けることができました。およそ70名あまりの皆さん、しかも、30—40%の方々はノンクリスチャンの方々という皆さんですが、朝からの会に集まってくださって感謝でした。午前中は、「イエス様100%、私たちはゼロ」の話と自分の証しを含めながら、「ベスト・プレゼント」として、イエス様の誕生とプレゼントをもらう必要について話しました。

午後の教育セミナーを前に、ランチをいただきました。そこで60代の婦人の方がおっしゃいました。「今日、まだ信じていない、いとこを連れてきました。稻葉さんの話を聞いて、死後、裁きあることや、地獄のことも話す必要があると思いました。そうでないと、なぜ、イエス様かって、その必然性が明確に伝わらないというか、私は別にこの地上だけでいいからとか、死んだら何もなくなっていくので、、、といった話しになるので、、、「そうでしたか。その気持ち、よくわかります。僕も、クリスチヤンになる前は、そのように思ってたので。そのポイントについて感じ

てくれて、とてもうれしいです」。それでご本人が隣にいたので、裁きについてと、イエス様がそれを避けさせるために、十字架で死んで代価を払ってくれたことを話す機会が与えられました。午後の子育てセミナーのセッションで「ランチをいただいている時に、午前中の話しを聞きながら、ノンクリスチャンのいとこに、もっと、神様の裁きの話しもしなければと思いましたとコメントくださった方がおられ、感謝しました。それで、今回、たくさんのノンクリスチャンの皆さんのが集まっておられるので、神様の裁きについても確認したいと思いました。午前中、話したとおり、神様は私たちを愛するがゆえに、イエス様を地上に送り、私たちの罪の罰の身代わりとして、愛ゆえに十字架の上で死なれました。皆さん、地獄に行くことなく、ここにいる皆さんも、あるいは皆さんの子どもたちも、すべて一緒に天国に行こうという目的のためです。聖書の黙示録では、罪の罰を受けた者が行くべき場所は、以下のように書かれてあります。

『…そのような者は、神の怒りの杯に混ぜ物なしに注がれた神の怒りのぶどう酒を飲む。また、聖なる御使いたちと小羊との前で、火と硫黄とで苦しめられる。そして、彼らの苦しみの煙は、永遠にまでも立ち上る。獸とその像を拝む者、まだれでも獸の名の刻印を受ける者は、昼も夜も休みを得ない』(黙示 14:10, 11)。苦しみの煙が永遠にまでも立ち上る、その場所に、この部屋にいる、誰ひとり、行ってはいけないし、また、そうならないように、とりあえずいいので、お葬式の方法のこととか、いろいろ心配せず、そのままでいいので、イエス様を信じて天国へのチケットを受け取っていきましょう！ 子育ての究極の目的も、最終目的地、この天国にあります」という話しから、始めることができました。セミナーが終わってからも、多くの皆さんのが残ってください、いろいろと話せて感謝でした。後日、入月かおる牧師夫人から、「…稻葉さんのお話は、年配の方々にも、若い方々にも、青年たちにも、とてもインパクトがありました。又初めての人でも、とても聞きやすく、皆さん、心を開いて聴いておられました…」と感謝のメールをいただき、うれしかったです。

東京伝道プレ体験ー12月28日 渋谷駅前にて、1時間参加でもOK！

こうした福音伝道の新しい試みが、白馬セミナーで紹介されました。フェリーチェインターナショナルスクールの田村正幸校長らの伊勢崎教会による「東京伝道プロジェクト」です。同校の母体の伊勢崎チャーチスクールの皆さんらが母体になって、この7年間で、群馬県のほぼ全世帯、約60万世帯にキリストの福音のパンフレットを配る活動が進められてきました。その体験を生かして、この4月から、東京の約3000万人の人々に届けようとのプロジェクトです。この12月28日には、田村さんたちや、日頃、チルミニでお世話くださっている路傍伝道のベテラン、ナタンチームの皆さんらと共に、伝道トライアルが計画されています。渋谷駅前でパンフレットや聖句看板等を持っての伝道体験です。1時間あまりの参加でもOKということで、導かれるさんは、ぜひ参加されたら、田村さんたちへの励ましにもなると思いました。チア・

スタッフも参加予定です。路傍伝道は、体力的に疲れたりで、決心するのがひと苦労です。でも、参加すると、頭で考えるよりも、どれだけ多くの人々が聖句を見つめたり、パンフレットを読んでくれたりするか実体験でき、とても励まされ、強められます。現実に多くの魂が福音を求めている、実際の姿に触れられ、子どもたちへのいい教育にもなると思います。良かったら、今月28日、渋谷ハチ公前で会いましょう（詳細は19頁へ）。

動き出すチア・サポートスクール & GrapeSEEDプロジェクト

白馬セミナーでは、先月のニュースレターで紹介しました英語教材、GrapeSEEDやチア・サポートスクールのセミナーも開催され、予想どおり、好評でした（大人の方の申込もありました:-)）。目的はチャーチ&ホームスクーラーの実力を、より高いレベルで養っていくことです。ちなみに、GrapeSEEDを採用されても、チアには経済的なメリットは何も無いので、そこはご理解ください:-)。なにか、特定の教材を推薦することはリスクも高いので、チアとしては慎重でありたいと思っています。でも、これまで、これはチアで進めるべきと導かれた、ボブ・ジョーンズ大学の教科書の紹介、出版等、行ってきて、結果的に良かった歴史もあり、今回、8年越しで開発され、実績も残し、日本のホームスクーラー向けのパイロット版でも結果も出てきているので、GrapeSEEDも積極的に推薦することが、チャーチ&ホームスクーラーのためになるかなと思いました。

白馬でセッションを経て、神様は、チャーチ&ホームスクーラーに、また一つ、武器を与えてくれたのではと実感しました。社会に出て、影響を与え、神様の栄光を現していくため、福音を伝えていくための実力を養う武器です。

サポートスクールの先生の採用面接も始まりました。そして、明泉学園のダニエル園長が推薦してくれた先生の採用が決まりました。「来春、明泉を辞めたいけど、日本に残りたいという先生がいます。明泉としてはぜひ残っていてほしい先生です。でも、もっと日本語を覚え、ミニストリーに関わりたいとのことです。私としては、絶対、お薦めできます」と太鼓判をいただいた先生です。公立校の採用や他のスクールでの採用の声を振り切って選んでくれました（詳細は9~12頁へ）。今後の展開への皆さんのますますのお祈りをよろしくお願いします。

LITGの登場 & 星野富弘展勤務の 能登実里さんの応援！

今回の白馬では、LITを卒業しても、手伝ってくれているLITG（卒業生GraduatesのGです）が新設され、スタッフたちの片腕のようになって張り切って、手伝ってくれました。

これまで毎回のようにLITで労を担ってくれていた成田望君、笹山公平くん、清野言くんの3人です。彼らの成長に、とても励されます。また、チアから推薦させていただき、アルバイトとして、「星野富弘・相田みづを花



(写真左) 初のLTGの笹山公平君、清野言君、成田望君
(写真右) 星野富弘花の詩画展で勤務スタートの能登実里さん

の詩画と書の世界」(東京国際フォーラム)で採用された能登実里さん(18)を励ましに行きました。チアを長く応援してくれている「グロリア・アーツ(株)」(小崎高義社長さん)から、良き働き手を紹介してほしいとの長年の依頼にお答えしたものです。実里さん、しっかりやっていて、誇らしく思いました。以下、実里さんのコメントです。

「社長さんやスタッフの皆さんが優しく大事にしてくれる所以、とても働きやすいです。富弘さんが、これだけ積極的に、直接、伝道を行っていることを知り、すごく驚き、感銘し、励されました。小崎社長が、一日、ここで働かれました。接客に気を使い、お客様や取引先の方々のニーズを先読みして動いている姿にショックを受けました。レストランで1年ほど働きましたが、その時には、お客様から声をかけられると、それを聞いて動くという感じだったので。社長さんの姿にとても感動し、勉強になりました。

白馬セミナーで、沖縄の亀川弁護士の、12年がかりで司法試験突破したセッションに出ました。不可能と思える状況で、神様がどう働いてくださるのかよくわかりました。そして今、新しい仕事が始まり、その第一歩を踏み出したという感じです」

実里さんの充実した様子を見て、私自身、とてもうれしかったです。実里さんの勤務は3月6日まで、火、木、土の週3日間、10時~18時まで(入館は17時、鑑賞は17時30分まで)。良かったら、応援に行って声をかけてください。実里さんは、4月から進学し、実業界をめざす計画です。将来のこと、お祈りください。

2011年、キリストの名に望みをかけて!

今月は、ツルネン・マルティ参議院議員とのミーティングや、直木賞作家の長部日出雄さんとのインタビューの道も開かれました。教えられるところが多くたですが、来月号に紹介させていただきますね。

ロサンゼルスに帰ってからは、聖書大作映画『Kingdom Come』のミーティングが続きました。多くの皆さんから、お祈りと励ましをいただき感謝です。前にお伝えした通り、まだ足踏み状態が続いている。資金のショートから、5回ぐらい、お葬式のようなミーティ

ィングも開かれました。でも、神様は、少しずつ与えてくれたり、1年ほどは猶予期間も与えられ、現在、いくつかの出資のお話をまとめる方向に話しが進み、薄日が差しかけている状況です。出資者の一部の方々の依頼で、ディーン・ライト監督が「Christiada」という、1920年代、メキシコで、キリスト教のすべての活動が禁じられた迫害事件をテーマにした映画制作を先に進め、先週、ディレクターズカットを試写しました。キャストにKingdom Comeの出演予定者を多用し、その意味では良き準備になっているのではと思いました。続けて、お祈りください。

我が家はお陰様で、皆、元気です。ジョセフは、2才3ヶ月になり、ますますエネルギッシュです。早朝と晩に、約1.5キロ先の運動公園と消防署に行くのが、今、一番好きです。ベビーカー、最近は、真祈史用に買ったスクーター(取っ手がついたスケートボード)を自分で押して、片道は全部、帰り道も、40~70%自分で歩きます。ということは、毎日、約5キロ、何かを押しながら、歩いている計算です。この前、熱心にベビーシッターしてくださっている方に見てもらっていて、ひじがはずれるアクシデントもありました。

でも、和紀子にはめ直してもらった後は、すっかり忘れて、元気にやっています。と思ったら、先ほど2回目、はずれて泣きましたが、今は復活しています。真祈史は、先月、リポートしたアズサ・パシフィック大学から合格通知をもらいました。来年9月からなので、まだ、進路は決っている段階で、今は、必死に通信制高校の課題に取り組んでいます。エミリは教会が大好きで、教会スタッフのアルバイトをして、秋のリトリートに参加しました。和紀子へのクリスマスプレゼントで、サンフランシスコでの琴の演奏をOKしました(領事館主催: 海臨丸就航150周年記念式典)。僕は、ジョセフの運動係、エミリが夜中、一緒に寝たりして世話をする係、真祈史はフォローワー。和紀子が主に用いられるよう、また、福音伝道の機会が与えられるよう、家族でよく祈る機会が与えられました。皆さんのお祈りの応援を心から感謝します。

このように主が、今年1年、チアや我が家を助け、祝福してくれました。値無き者に対しての神様のあわれみ、忍耐と恵みを、心から感謝しています。皆さんとの1年、お祈りと数々のサポートも心から感謝です。皆さんに良きクリスマス、良き新年を過ごされますよう祈ります。ますますの主の祝福がありますように。

感謝しつつ

稻葉 寛夫



毎日、5キロ歩徒&ひじ抜けの季節! ジョセフ2才3ヶ月

**チア・
にっぽん 関東ミニ学習会 新春・聖句掛け軸に挑戦！(2011/1/31)**

カーレース・グランプリ！大会も同時開催！

月1回程度の学びや、体育、交わりの機会が持てたらとの声に応えて始まった関東ミニ学習会。来年初めは1月31日（月）に行います。グランプリ・カーレース大会も同時開催！ふるってご参加ください！

日時：2011年1月31日（月） 開場：午前10：00 スタート：午前10：30 終了予定時刻：午後3：00

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京・代々木） センター棟309号室 集合

スケジュール：

《午前》：「新春・聖句掛け軸」&「グランプリ！大会」

講師に福治友輝先生をお迎えして、第2回新春書き初め大会を開催します。今年は掛け軸に挑戦！「冬休みにたっぷり練習、課題コース」と、「家族で1つの掛け軸を完成させるコース」など、いろいろなコースを用意しています。課題コースは以下の聖句の予定です（追加の可能性あり。自由選択も可）。聖句箇所は、聖句の左下に小さく書く感じのことです。

(1) 幼稚園：「いのり マタイ二十一章十三節」「ひかり ヨハネ一章五節」。**(2) 小学校低学年**：「美しい伝道者の書三章十一節」「したがう エペソ六章一節」。**(3) 小学校高学年**：「神の平安 ピリピ四章七節」「主の栄光 イザヤ四十章五節」。**(4) 中学生**：「常に喜べ 第一テサロニケ五章十六節」「絶えず祈れ 第一テサロニケ五章十七節」。**(5) 高校生・一般**：「神は愛なり 第一ヨハネ四章八節」「凡事謝恩 第一テサロニケ五章十八節」。新春の掛け軸という貴重な体験を、どうぞ、お楽しみください！

同時に、「第4回カーレース・グランプリ！大会」も開催。白馬での各賞入賞カーもぜひご持参ください（作品の記念撮影を予定しています）。

《午後》：「体育」&「セミナー」（バレー、バスケットほか。親御さんも一緒にどうぞ！）

「年齢別・運動神経を発達させるための運動プログラムミニセミナーPart9（約20分）」

特別講師は、藤井一朗さん（九重部屋公認トレーナー、米国公認スポーツトレーナー）。今回も、家庭で実践できる新しい運動を紹介予定です。

その他の講師：稻葉寛夫

参加対象：どなたでも大歓迎です。積極的にご参加ください！

持ち物：筆、すずり、墨汁、新聞紙（多めに）。（カーレース参加ご希望の方：レースカー）、体育館シューズ、運動できる服装。親御さんも一緒にどうぞ！

参加費：大人（中学生以上） 700円+590円（食費実費）+掛け軸・用紙代500円

小学生以下 500円+540円（4歳以上は食費実費）+掛け軸・用紙代500円

※郵便振替、あるいは銀行振込にてお支払いください。

■郵便振替 00190-3-35461 チア・にっぽん事務局

■銀行振込 三菱東京UFJ銀行 赤羽駅前支店 （普）1746716 ホームスクーリング・ビジョン（株）

1月31日（月）第12回 関東ミニ学習会

参加申込書 ⇒ FAX 03-6862-8648 メール：office@cheajapan.com

ふりがな 代表者ご氏名	(携帯) お電話
----------------	--------------

ご住所 (〒)

参加費 大人（中学生以上） 1290円 × () 人 子ども（4歳以上） 1040円 × () 人 子ども（3歳以下） 500円 × () 人	■掛け軸・用紙 希望人数 500円× () 名 合計 () 円
--	--------------------------------------

参加者ご氏名 & 性別 & 年令		
ふりがな	男・女 歳	男・女 歳
ふりがな	男・女 歳	男・女 歳

動き出す、チア・サポートスクール & GrapeSEEDプロジェクト

白馬セミナーでは、先月のニュースレターで紹介しました英語教材、GrapeSEEDやチア・サポートスクールのセミナーも開催され、予想どおり、好評でした。目的はチャーチ&ホームスクーラーの実力を、より高いレベルで養っていくことです。ちなみに、GrapeSEEDを採用されても、チアには経済的なメリットは何も無いので、そこはご理解ください:-)。

<GrapeSEED チア推薦の経緯>

この10年、年2回開催される、仙台の明泉学園の理事会等に参加させていただいていました。それで、GrapeSEEDがなぜ始まり、どんな成果があがっているか、詳細を知らされていました。海外の学者らとGrapeSEEDの研究が始まったのは、約8年前。明泉やグレープシティが多額の借金をして、研究費を注ぎ、ディズニー映画の制作者ら40人あまりの開発チームを形成し、日本はもちろん、世界展開を見据えてのプロジェクトでした。そして、3年前、まず、明泉学園の3400人の園児・生徒を対象に使用を始め、これまでの明泉カリキュラムと各段に違う好成績を出し、その後、日本や韓国の英会話スクールや幼稚園、チャーチスクールら約150校で採用されました。アメリカでも約20校で採用され、日本の学会でも、注目され始めました。ホームスクーラー向けも、パイロット使用が始まった2年前、「ホームスクーラーを助けるためにチアでも展開しては」と提案を受けました。しかし、その時はまだ、ホームスクーラー向けのマニュアル等、未整備であったため、主の時を待つことになりました。

そして、この春、新しく英会話スクール部門を展開されたホームスクーラー、堀井卓さんたちの塾を知り、「GrapeSEED」を紹介しました。その後、先月、既報のように、チア・サポートスクール展開も折り合って、扉が開かれいくことになりました。白馬セミナーで、GrapeSEED紹介セッションがとても好評だったことも、神様の祝福を思いました（大人の人も何人か、申し込んでくれるほどの好評でした:-))。

<サポートスクールの準備進む！ メーガン先生の採用、決定！>

今月2日には、サポートスクールでの英語の先生の面接のために、堀井卓校長と、桑谷美穂チア・スタッフと、明泉学園を訪ねました。そこでも、神様は素晴らしいことをしてくださいました。

明泉学園では、1年かけて、英語の先生をリクルートするためのスタッフを2人雇い、アメリカで1年かけて、リクルート活動をしています。厳しい選抜過程を経て、

今年も22名の皆さん採用されています。ファイナリストとなり、最終選考で落ちたグループも、相当、選ばれた人なので、最初は、そのグループから紹介してもらうつもりでダニエル園長にお願いし、明泉の選考過程を見守っていました。

1ヶ月後、ダニエル園長から、うれしい知らせが届きました。

「来春、明泉を辞めたいけど、日本に残りたいという先生が二人います。二人とも、明泉としては、ぜひ残っていてほしい、推薦できる先生です。一人は体調の関係もあって、迷っていますが、もう一人は、私としては、絶対お薦めできます。明泉としても、残ってほしいのですが、もっと日本語を覚え、ミニストリーに関わりたいとのことです。関心ありますか？」。それで、私たちの紹介を書いたところ、御本人からも関心ありとの返事で、急速、面接に向かいました。

<2つの理由の1番：バイリンガルレベルの英語習熟：GrapeSEEDが、さらに効果的に用いられるために>

私たちは、2つの願いを持っていました。1つは、GrapeSEEDをよく教えられること。基本的にDVDやCD、テキストで学べるようになっていますが、週1日でも、ネイティブの先生と面前で話す体験は、大きな利点が考えられます。自分も欧米人とコミュニケーションできるという良き体験や自信、その後の学習のモティベーションのアップになります。少人数クラスで、個別指導的な要素もあり、達成度のチェックや強いところや弱点の発見、強化にもなります。また、ほかの仲間たちと一緒に学ぶことで、それも良き刺激になります。その意味で、サポートスクールでの学習効果は高く、また、そこで、よくリードできる能力をもった先生の確保が必須です。

<2つの理由の2番：キリストの弟子の心を養える模範>

2つめは、キリストの弟子として模範となる先生の資質。チア・サポートスクールということで、最終ゴールは、魂の救い、キリストの弟子のこころを育む、そして、伝道・世界宣教の思いを共有した模範となる、良き、主の弟子である先生にお願いしたいと思いました。いわゆる、この世の学級崩壊的なクラスではなく、聖書的なしつけや励ましを伴った授業展開ができる人格、資質をもったクリスチャンの先生を求めていました。

ダニエル園長、絶対推薦の
「明泉イマージョンクラス」の先生

そして、ダニエル園長が第一に押してくれたテキサス

出身のメーガン先生との面接が始まりました。メーガン先生は、明泉学園のバイリンガリスト養成目的の特別編成クラス、イマージョンクラスの先生です。このクラスは、入学金だけで40万円あまりで、特別にバイリンガル教育が行われ、親御さんたちが、徹夜で入学申し込みをする、園児数限定のクラスです。明泉の中でも、とりわけバイリンガル教育に目覚めた家族のために選抜された、その英語クラスを担当している先生です。

メーガン先生、日本にいるのはイエス様のため！

子どもたちとの遊びの時間を終えて、汗びっしょりで面接会場にやってきたメーガン先生、とてもひのび明るい感じ。バイブルベルトと言われるテキサス州の小さな町出身の女性です。町中の人々が、小さい頃から、教会には週2~3回行く生活文化の中で育ち、青年時代に明確にキリストに従う決心をされました。クリスチャン系大学に在学中、留学生の世話をする係をされ、特に日本人留学生の世話をしました。この時、日本への思いが、神様からの召しとして、募ったそうです。明泉のことを知り、採用され、楽しかったものの、長期的に日本に滞在し、ミニストリー展開等をしていきたいとの志しが強まり、リトルアメリカ的な明泉を出て、どこかで働く導きを祈っていたとのことでした。

「(メーガン先生) 日本にいるのは、イエス様のお陰だし、イエス様のためです」。既に、公立校プログラムからの合格通知、ほかのスクールからの招きを受けておられましたが、チアのこと、サポートスクールのこと等に、すごい興味を示してくれました。また、日本語、文化学習のための堀井洋二さん宅でのホームステイ案にも。それで予定の時間はあつという間に過ぎてしまいました。この時点では、堀井卓校長も、桑谷スタッフも、「採用、いいと思う。感謝！」とのことでした。

そこから、次の面接会場の高森明泉幼稚園園長室に移動。途中、運転手を買って出てくれたポールJr. ブローマンさんの奥さん、ケリーさんは、「一緒に食事したりして話したりしたよ。授業は見たことないけど、人柄は心から推薦するわ。22歳と若いから、いろいろと新しいことに挑戦する気力や体力もあるし、すごく適任だと思う」とのこと。このような推薦も心強いですね。

未来の備え

続いて、もう一人の先生との面接。その方は、アメリカから日本に来て、公立校での先生を長年体験し、「教えることが何より大好き」というベテランです。最初の赴任地、福岡で、明確な救いの体験をされたとのことでし

た。チアの紹介ビデオを見ている時に、涙を流されて、「これはすごい、とても感動した。何か、関わっていきたい！」とのことでした。「今は、少し体調が悪いので、でも、日本に戻ってきた時、きっと、このスクールは大きくなってると思うから、その時、採用を考えてくれますか？」とのことでした。とても喜んでいたので、「その時はぜひ、再考します。連絡を取り続けましょう」ということで時間切れとなりました。

お父さんの励まし

ご本人、テキサスのお父さんとも相談して、とても励ましたとのことで、公立校ほか、いくつか他の採用リクエストも断って、チア・サポートスクールにトライしてくれることになりました。

現在、スクールの場所は、世田谷区下高井戸駅徒歩2分ですが、それ以外でも、何人か集まってくれたら、出張授業可能とか、考えていくべきなと思っています。首都圏以外の皆さんにも、7月ほかに、富士山麓での集中セミナー等の計画もしています。引き続き、お祈りください。

サポートスクールへの不思議な励まし

– 世田谷区の公園にて

サポートスクール関連で面白いことがありました。白馬セミナー翌週、ソマービル家族の東京案内等を終えて、木曜日にアメリカに送り出すことになりました。日本は3回目だし、かなり日本に慣れてきていたので、「仕事の締め切りがいろいろあるので、新宿までで、成田空港まで行かなくていい?」と聞くとOKとのことでした。それで、予定を早めて、堀井さんのところでのビデオ編集に向かうことにしました。

午後2時からと予定を早めて申し訳なく思っていたところ、さらに少し早く駅に着いたので、先に近くの公園に行きました。鉄棒がある公園と前に教えてもらっていたところです。その日、少し肩が痛かったので、けんすいは少なめにして、ぶら下がって腹筋とかやってると、幼稚園の子どもたちが、10メートルぐらい離れた砂場に集まって遊び始めました。そのまま向こうに若いお母さんたちがいました。

鉄棒にぶらさがってる時

すると「稻葉さんじゃない?」「稻葉さんよ...」とか、話し声が聞こえてきました。「あれっ」と思いながら、鉄棒にぶら下がっていたのですが、一人のお母さんが、「稻葉さんですよね」と近くに来てくれました。「え、そうですけど。あれ?」「私、夏のサマーキャンプでお世話になりましたDです。稻葉さんの入門セミナーに行くと言つてましたが、あの夜、子どもが寝付かなくて、参加できなかつたのですが...」「あ、思い出しました。この近くにお住まいなんですか」「そうです。近くの教会の幼稚園に行ってて。でも、稻葉さん、ここで何してるんですか?」「この近くで、2時からビデオ編集をさせてもらう予



定で。少し、時間があったので、エキササイズを...」「(Eさん) 私、会ったのは初めてですけど、お顔はわかります。Fさんに連絡したら、会いたいと思う。(急いで携帯で電話) あら、留守電だわ」「(Dさん) その後、ホームスクーリングは始められずに今に至りますが...」「(稻葉) そうですか。今度、堀井さんのところで、週1~3日のチア・サポートスクールが始まるんですよ」「(Dさん) それ、どこですか。そういうのがあったら、やれるかも」

「(稻葉) 今日は校長になる堀井さんもおられるし、一度、来られますか?」ということで、住所を連絡すると、実際に子どもさんたちとスクールを訪ねてくれました。詳しく聞くと、皆さんが通われている教会と幼稚園はすぐそばで、以前、ホームスクーリングセミナーのために招いてくださった教会でした。牧師さんの二人のお嬢さんたちが、アメリカでホームスクーリングをされているとのことです。「(稻葉) そうか。今、記憶がつながった。セミナーを開催くださった教会だったのですね。あの日のことはよく覚えています。Dさん、ご主人、海外出張が多いなら、英語の必要も理解されてますね。ぜひ、ご主人と相談してみてください」「(Dさん) ぜひ、そうします。うれしい!」とのことでした。

チア・サポートスクールの目的

20分後ぐらいに、Fさんもスクールに子どもたちと来てくれました。Fさんは、白馬すでにサポートスクールに申し込んでくださっていました。Fさん夫妻は、長くホームスクーリングを考えておられて、来春から、いよいよスタートです。2年ぐらい前、「合同学習会」での昼ご飯の時、面白い質問、「こんなこと、聞いていいでしょうか。チアの『陰のねらい』は何ですか? 長年、見てきて、お金もうけではなさそうだし。自分の教会を大きくしようということでもなさそうだし...」と尋ねてくれた方です。僕は笑いながら、上記の「3つの強い目的:魂の救い、キリストの弟子の心を与える、伝道・世界宣教」を伝えました。このチア・サポートスクールも、この目的達成の助けになればと思っています。

和紀子からの別な意見—神様の御心がなりますように

アメリカに戻って、和紀子に言われました。「本当に神様は、サポートスクール、やるよう示したの? 私はスクールとかは必要ないなー」「(寛夫) それは確かにそうだよ。無くていい家族は無くていいと思う。でも、あると便利な家族にとっては便利だよ。アメリカでも、クリス・クリッカ弁護士のところでも、今回のソマービル夫妻のところでも、バイオラ大学でも、やってるでしょう?」「(和紀子) 確かに、LAのGさんのサポートグループでも、Hさんのサポートグループでもやってる。でも、私はそういう学校的なものに頼らないでやりたいな...。というか、そんな思いで、やってきたし...」「(寛夫) もちろん、親が責任者だよ。そして、これは、全員向けてはいる、オプション・選択肢の一つだと思う。でも、Eさんみたいに、なにかステップがあれば踏み出せるかも

という方々も相当数いると思うし、かなりのティーンたちにも、いいペースメーカーや刺激にもなれると思う。英語の実力も上げられる。社会に影響をもたらす実力を養っていく上で、さらに良いサポートできると思うよ」「(和紀子) そうかなー。確かに、あれば、便利で助かることもあるとは思うけど...。十分、祈ったの?」「(寛夫) 長い夢ではあったけど、この2ヶ月で、あっという間に扉が開いたから、十分じゃないかもしれないけど。でも、3年めの合同学習会、やってみて、とても良かったと思うし、ティーンも増えてきて、いろいろなニーズも感じるし、サマーキャンプみたいな大型プロジェクトがもう一つ、増えるという感じかな...」といった感じです。

これは、それぞれの状況に応じて、議論やニーズが分かれるところもあるかとは思います。今から9年前、ボブ・ジョーンズ大学の教科書の翻訳出版を始めるかどうかの時も、私がアドバイスを求めたポールさん(賛成)とビリオさん(反対)と見解が違い、最初は激論でした。「これがあると助かる家族がいる。展開のきっかけになる」と、「聖書だけあれば基本的に十分」との意見です。でも、今は、両者とも、踏み出して良かったと一致してくれています。もちろん、もっと祈りをということはもっともだと思って、「自分の思いではなくて、御心がなりますように」と、祈り始めました。その直後、メガン先生からのOKのメールが届いたり、ここまで道も開かれたりしてきています。サポートスクールによる様々なメリット(全国的な意味でも)も、ますます見えるところがあります。どうぞ、3つの強い目的に、大きく寄与するサポートスクールとなるよう、何よりも、神様の御心のとおりになりますように、お祈りください。

GrapeSEEDの資料、お申し込みについて

まずは、資料ご請求ください(無料)。また、ご検討される方は、できれば、同プロジェクトの開発責任者、ティモシー・ブローマンさんの白馬セミナーでの分科会CDをぜひ、ご視聴ください(50分×2本、1000円+郵送料等です)。

GrapeSEEDを申し込まれる方は、必ず、「英語教材GrapeSEED導入セミナー」にご参加ください(1月31日(チア学習会)、3月21日(サポートスクール・オープンキャンパスデー)、5月27-28日(チア・コンベンション生駒聖書学院)、6月3-4日(チア・コンベンション東京・オリンピックセンター)で開催予定です)。コンセプトを理解された上でないと、教材を効果的に用いることが難しいからです。コンセプトの概要は、先月号のNL116号11~12ページにあります(www.cheajapan.com)。詳細は、grapecity.com/jp/grapeseed/へどうぞ。

チア・サポートスクールの資料、お申し込みについて

次ページの申し込み用紙で、お申し込みください。

チア・サポートスクールは Chea Support School

- ◆チャーチ＆ホームスクーラー、ホームスクーリング・マインドの子どもたちの助け。
- ◆学力、実力、資格取得、チャーチ＆ホームスクーリングライフのサポート。
- ◆聖書をベースにして、魂の救い、キリストの弟子の心を与える、伝道・世界宣教の目的達成への学業・実技面からのヘルプ。

生徒を多方面からサポートする学習システム

教科ごとに、グレード／ステップ・チェック（※1）を行い、生徒それぞれの進捗に合わせてカリキュラムを構成します。ステップをひとつひとつ着実に身につけていくことにより学習能力を高めるだけでなく、誠実、勤勉、従順な心をはぐくみます。

また、ひとりひとりの生徒のビジョン、目標を見据え、主から与えられた個性を伸ばしていきます。資格取得試験、大学受験対策は、宮崎がカウンセリングを行い、指導を行います。

（※1）小学生～高校生の学習過程を大きく12段階に分ける。これを1～12グレードとし、各グレードをさらに分割。これをステップとする。

グループクラス（5科目）

一斉集団授業ではなく、3名～5名程度の生徒をひとりひとり順に指導していきます。その生徒に最も適したやり方で、学習を必要な分だけ割り当てて進んでゆけるので無駄のない最短コースで勉強することができます。

英会話クラス（GrapeSEED）

学年、レベルに合わせた生徒、4名～6名程度までのグループ・レッスンになります。トレーニングされたネイティブ・スピーカーの指導でGrapeSEEDを使い、楽しく英会話を身につけていきます。生徒の進捗に応じてクラス編成を行います（適時）。保護者の方の参観もできます。ご希望があれば、プライベートレッスンもお受けいたします。

※授業は1コマ45分。

※ご希望の曜日・時間をお選びください（現在、火～木の午前に4セッションを予定しています）。生徒数、レベルに応じてクラス編成をいたします。ご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。

チア・サポートスクール本校所在地：東京都世田谷区赤堤4-41-5

京王線 下高井戸駅 徒歩2分

各申込書

(FAX 03-6862-8648) www.cheajapan.com

GrapeSEEDの資料希望（無料）

GrapeSEED、ティモシー・ブローマンさんの白馬セミナーの分科会CD希望（50分×2本、1000円+送料）

チア・サポートスクールの資料希望（無料）

お名前 _____

ご住所 〒 _____

TEL _____

FAX _____

e-mail _____

2011年4月開校に向けて、只今、全力で準備中!! お問い合わせはメールかお電話で。

e-mail : horiit@arkvillage.com TEL 03-5300-0820 担当：堀井卓まで

いなちゃんの

お薦め映画ライブラリー

先月までの57作品の詳細はwww.cheajapan.com 映画ライブラリーコーナーへ

「大草原の小さな家 シーズン3」

全22作品が入って2万円代が、4980円へ！

開拓時代、家族愛と聖書に立つインガルス家の苦しくとも、楽しく、明るい毎日

19世紀のアメリカ・ミネソタに住むインガルス家の家族愛、神への信仰を描いた傑作。NHKがTV放送50周年を記念して、日本人の心に最も残っているテレビ番組、ニュース作品は何か調査した時、圧倒的な人気で第一位を獲得した同作品の3シーズンめの登場です。当初、在庫切れが続いていましたが、この冬、入荷できました。

22作品、どれも考えさせられ、心動かされます。今日は代表して、16番目の「愛と祈り」を取り上げますね。家族と一緒に見て、話し合いたい作品です。

メアリーは、父を手伝おうとして、馬に蹴られ、そのけがは悪化します。教会で、父チャールズにまわってきた献金箱。その中のお金は、窮状を知り、入院費用の足しにと、町の仲間たちによる善意の献げものでした。牧師は、神の助けを祈ります。

メアリーは、親を気遣い、痛みをこらえますが、症状は重く、ミネソタの専門病院に入院。手術は成功に見えますが、けいれんの発作を起こし、再手術が必要になります。お金が無いと出でもらうと迫る、病院経営者。畠と農機具を売ろうとしますが、不況の中で売れません。電車代を貸してもらい、チャールズは、鉄道建設の出稼ぎに行こうとします。友人エドワーズは、すでにリュック姿でチャールズを待ちます。「二人で稼ぐと、早く稼げる。メアリーのためだ。おまえさんがことわる筋はないぞ」。エドワーズの奥さんは、ローラたちを預かりながら、「お弁当は主人に持たせましたから」。困ったときの友情、温かい心、自己犠牲に涙が出てきました。

トンネルの爆破工事の現場。中国人キャップは、危険すぎるということで部下のために、現場監督に抗議しています。チャールズは、仕事を得るために、たくさんの火薬を使い、爆破工事を実施、現場監督は、彼らを気に入り、採用します。これで、メアリーの命が救える！ 工場主は、危険手当を倍にして、もっと火薬を使うことを求め、チャールズはそれにも応じます。事故死した同僚の葬式にも出でて爆破工事を強行しようとするチャールズ。「人情はどこにやった」。怒るエドワード。そこで発生する落盤事故。中国人労働者たちも救出に入る、、そして...。

遮断されたトンネルの中、現場監督は、自分が解雇されることを恐れていたことを告白。「苦し紛れのときは、判断を誤る」。チャールズは、悔いた心で、主の祈りを祈り始めます...。

父のあり方、家族のあり方、危機の時の自分のあり方、神への祈りを考えさせる作品です。

このように、様々な失敗、困難を重ねながらも、開拓の魂、キリストを愛し、恐れ、家族、町の仲間を愛して生き続ける姿は、日本人にも、最も愛されるTV作品として、人々の心に残ります。少年少女時代を思いながら、あるいは、今、家族で話し合いながら、今、語られる神様のメッセージに耳を傾けるには、お薦めの作品です。最初、2万円代だった8枚組DVDが4980円の廉価版で出ているのも魅力です。当初、在庫切れが続いていましたが、いよいよ、入荷できましたので紹介いたします。



「トイ・ストーリー3」

チームで助け合う、自己犠牲、思いかけない人物が助ける！興行収入1000億円突破！



クリスチャンプロデューサーたちが活躍するピクサーの人気シリーズの第3弾。この映画を見た日に、ジョセフを溺れさせ、僕が気づかず泳いでいる時に、プールサイドのエミリ（13）が走って、水の中のジョセフ（20ヶ月）を救ってくれた日を思い出します。トイ・ストーリーでも、「一人一人に使命があること」、「チームで助け合う」、「自己犠牲」そして「思いかけない人物が助ける」といった聖書的なメッセージがちりばめられています。それゆえ、涙も出るし、子どもはもちろん、大人も感動させ、世界の興行成績は、すでに1000億円を突破しています。おそらく、新年のアカデミー賞の各賞にノミネートされる名作と言われています。

もうすぐ大学に進学するアンディは引っ越しに際して、長年のお気に入りだったカウボーイ人形のウッディだけを持っていき、アクション人形のバズをはじめとする他のおもちゃたちを屋根裏にしまうことを決めた。仲間の亀裂、不信、しかし、仲間の救いをめざしてウッディは、戻る決意をするが....。

涙が少し出てくる、広い世代の心をあたためる作品です。私自身にとっては、自分の愚かさ、悔い改めの思いと、奇蹟的に助けられたことの感謝を心に刻みながら、何度も見る作品となりそうです。

名作映画DVD(書籍)オーダーシート

**⇒FAX 03-6862-8648
メール office@cheajapan.com または郵送**

(個人鑑賞用です) (価格はすべて税込)

NEW! 「大草原の小さな家シーズン3」	4,980円 () 枚	NEW! 「トイストーリー3」	3,360円 () 枚
10月紹介「しあわせの隠れ場所」	1,500円 () 枚	10月//「ノウイング」	3,990円 () 枚
9月//「カーズ」	3,360円 () 枚	9月//「トラ・トラ・トラ」	1,890円 () 枚
7月//「きいてほしいの、あたしのことーウィン・ディキシーのいた夏」			995円 () 枚
7月//「カールじいさんの空飛ぶ家」	3,360円 () 枚	7月//「ワルキューレ」	3,990円 () 枚
◆DVD「ファイアー・ストーム」+書籍「決断する愛」セット			3,990円 () セット
◆「僕はラジオ」	1,480円 () 枚	◆「プリンス・オブ・エジプト」	1,880円 () 枚
◆「ライフ・イズ・ビューティフル」	1,890円 () 枚	◆「ダークナイト」	1,500円 () 枚
◆「路上のソリスト」	1,500円 () 枚	◆書籍「決断する愛」	1,680円 () 冊
◆「大草原の小さな家シーズン1」	4,980円 () 枚	◆「東京物語」	1,000円 () 枚
◆「大草原の小さな家シーズン2」	4,980円 () 枚	◆「バットマンビギンズ」	1,500円 () 枚
◆「スパイキッズ」	1,890円 () 枚	◆「グラン・トリノ」	1,500円 () 枚
◆「スパイキッズ2」	1,890円 () 枚	◆「グレイテスト・ゲーム」	1,500円 () 枚
◆「天地創造」	1,990円 () 枚	◆「塩狩峠」	3,129円 () 枚
◆「アイ・アム・レジェンド」	1,500円 () 枚	◆「ドリームズ・カム・トゥルー」	1,480円 () 枚
◆「サムソンとデリラ」	500円 () 枚	◆「十戒」	2,480円 () 枚
◆「若草物語」	500円 () 枚	◆「チェンジング レーン」	1,500円 () 枚
◆「偉大な生涯の物語」	1,990円 () 枚	◆「トゥルーマンショー」	1,500円 () 枚
◆「バグズライフ」	1,890円 () 枚	◆「素晴らしい人生」	500円 () 枚
◆「ナルニア国物語 第1章」	1,890円 () 枚	◆「名犬ラッシー」	500円 () 枚
◆「炎のランナー」	1,480円 () 枚	◆「クオ・ヴァディス」	500円 () 枚
◆「フェイシング ザ ジャイアント」	1,480円 () 枚	◆「聖衣」	500円 () 枚
◆「サウンド オブ ミュージック」	1,890円 () 枚	◆「サイモン バーチ」	1,500円 () 枚
◆「パッション」	4,725円 () 枚	◆「モンタナの風に抱かれて」	1,500円 () 枚
◆「レ・ミゼラブル」	1,480円 () 枚	◆「剣と十字架」	1,990円 () 枚
◆「黄昏」	在庫切れ	◆「ファインディング・ニモ」	1,890円 () 枚
◆「トイストーリー」	1,890円 () 枚	◆「Mr. インクレディブル」	1,890円 () 枚
◆「トイストーリー2」	1,890円 () 枚	◆「ベン・ハー」	1,500円 () 枚
◆「幸せのちから」	1,980円 () 枚	◆「奇跡の人」	1,990円 () 枚
◆「スパイダーマンTM (2枚組)」	1,980円 () 枚	◆「RV」	1,480円 () 枚
◆「スパイダーマンTM2 (2枚組)」	1,980円 () 枚	◆「スパイダーマンTM3 (2枚組)」	1,980円 () 枚
合計		枚	円

※5000円以下の注文、または遠隔地の場合、送料(実費)あり。※1万円以上のご購入の場合、代引発送となります。
※品切れの際は、少し発送にお時間を頂く可能性があります。また、製造中止の場合、廉価版完売等の場合もありますので、どうぞご了承下さい。

フリガナ お名前	お電話番号
(〒 ご住所)	

試写会 「ファイアー・ストーム」「フェイシング・ザ・ジャイアント」

感動の声、続々！ 開催してみませんか？

(無料！少人数OK!) お申込みはチアまで！

<今後の予定>

「ファイアー・ストーム」

- 12月24日（金）
群馬 桐生キリスト教会 0277-22-7593
- 2011年1月16日（日）
兵庫 神戸中央教会 078-576-2449
- 2011年1月29日（土）
東京 大太平洋放送協会

<日程調整中>

- 千葉 千葉グレイスチャーチ
- 東京 Kurume Bible Fellowship
- 愛知 國際クリスチャンバプテスト教会
- 兵庫 広畠キリスト教会
- 東京 みどり野キリスト教会
- 神奈川 チャペルオブホープ
- 奈良 SDA奈良教会

<開催いただいた教会・団体>

「ファイアー・ストーム」

- 仙台 チア・サマーキャンプ
- 長野 チア・白馬セミナー
- 千葉 おゆみ野教会
- 東京 久我山キリスト教会
- 東京 福生ベテル教会
- 東京 日野キリスト教会
- 埼玉 ベテル・バプテスト教会
- 静岡 第45回教役者大会（ヤマハリゾート）
- 東京 武蔵野EFC教会
- 静岡 キャンパス・クルセード（ヤマハリゾート）
- 東京 クロスロード・インターナショナル葛西教会
- 滋賀 ジーザス・ハウス守山教会
- 埼玉 ANRCセミナー（ヘリテージ・リゾート）
- 札幌 ICF教会
- 石川 小松ベタニヤ福音教会
- 滋賀 東近江キリスト福音教会
- 静岡 VIP浜松
- 愛知 名古屋グローリアスチャペル
- 茨城 水戸第一聖書バプテスト教会
- 岡山 西大寺キリスト教会
- 北海道 札幌キリスト福音館
- 北海道 札幌キリスト福音館栗沢チャペル
- 千葉 千葉グレイスチャーチ
- 神奈川 横須賀キリスト教会
- チア・コンベンション（関西・東京）
- 岐阜 海津キリスト教会
- 神奈川 青葉台ナザレン教会
- 東京 東京ライトハウスチャーチ
- 大阪 阿倍野キリスト集会
- フォースクエア教団（年次総会）

■愛知 名古屋グローリアスチャペル（2回目）

- 熊本 有明バイブルチャーチ
- 大阪 JECヒルズチャーチ
- 岐阜 海津キリスト教会（2回目）
- 埼玉 JEA心のオアシスリトリート
- 埼玉 KFG志木キリスト教会
- 神奈川 City Vision Glory Church
- 福井 敦賀自由キリスト教会
- 東京 東京シティチャーチ
- 静岡 インマヌエル綜合伝道团浜松キリスト教会
- 東京 インマヌエル中目黒教会
- 東京 シオン・キリスト教団 蒲田教会
- 宮城 仙台福音自由教会
- 埼玉 Shalome Community Church
- 福岡 博多ニューライフ教会
- 岩手 RIM キャンプ
- 北海道 芽室キリスト教会
- 大阪 大阪クリスチャンセンター
- 福井 敦賀自由キリスト教会
- 宮城 仙台福音自由教会（2回目）

「フェイシング・ザ・ジャイアント」

- 仙台 チア・サマーキャンプ
- 神奈川 Living Water Curch
- 東京 日野キリスト教会
- 埼玉 ANRCセミナー（ヘリテージ・リゾート）
- FCMF(自由クリスチャン伝道団)
- 千葉 市原シャローム教会
- 青森 弘前キリスト集会
- 大阪 JECヒルズチャーチ
- 埼玉 KFG志木キリスト教会

「ファイアー・ストーム」「フェイシング・ザ・ジャイアント」

試写会 受付中！

たくさんのお申し込み、ありがとうございます。小規模で大歓迎ですので、ぜひ、お申し込みください！DVDは、ご家庭等、個人的な場所での視聴以外、無許可で集会、教会等における上映会は、禁止されています。でも、「ファイアー・ストーム」「フェイシング・ザ・ジャイアント」については、チア・にっぽんが正式な窓口となって、ソニー・ピクチャーズ社に申請する道が開かれました。「上映&DVD販売会」という名目で許可を得る方法です。主に祝福された素晴らしい機会となると確信しています。

まず、チア・にっぽんに資料をご請求ください。既に実施済みの教会、団体からは多くの感動と祝福のレポートが多数、寄せられています。皆さんの教会でも、両作品からの大いなる福音伝道の業が、拡がっていくことを心から祈らせていただきます。

詳細・問い合わせはチア・にっぽんまで（Eメール：kuwatani@cheajapan.com FAX03-6862-8648）。申し込み詳細は、HPでもチェックできます。www.cheajapan.com

お申し込みをお待ちしています！

〈 主催者の声 〉

「当日とても寒くなりましたが、昼夜の2回上映で76名の来場者でした。教会の近所の方や、未信者の方がチラシか何かでおいで下さり感謝でした。

DVD+本（セット）は33セットの販売で終了しました。ほんとは、もっともっと、もう市内中にバラマキたいくらいです。良い映画ですね。ハレルヤ。」

＜全国各地の試写会から届いた声＞

1人でも多くの人に観てもらいたい、そんな映画です

・このようなご夫婦は日本においてもありふれた状態であると思われますが、この夫婦のような幸福な結果になるには、やはり神の赦しが必要だと思いました。このDVDがより多くの人に見られますことを祈りつつ！（60代 女性）

・とてもリアルな設定で、かつユーモアあふれる部分もあり、シリアスな夫婦関係を描いているにもかかわらず、飽きずに最後まで見ることができました。主人公が神さまに愛にふれて劇的に変わるシーンがすごく感動しました。もっと多くの方が神の愛にふれてほしいです。この映画が用いられるよう祈っています！（女性）

・この映画は、夫婦の間の事だったけれども、友達や対人関係でも同じ事があるように思った。神さまが無償で私を愛してくれたように、罪をゆるしててくれたみたいに、私も愛せる人になりたいと思った。誰かにしてもらうことばかりを求める、私から周りの人に対して与えられるようになりたいと思った。（20代 女性）

・家族のあるべき姿を聖書から大変分かりやすく描いている（教えている）作品だと思いました。本当の愛とは、神さま（イエスさま）の元に帰ってはじめて分かること、まだイエスさまを知らない方はもちろん、すでに信仰を持っている者も大変心を刺され、また問われていると思いました。（50代 女性）

・素晴らしい映画だと思いました。特に、自己中心から神を信じ受け入れるようになるところが、印象に残った。（60代 男性）

・人をかたくなにさせているものを溶かすのは神の愛であり、夫婦の愛ばかりでなく、親子の愛を取り戻した時、神さまの愛を感じ、とても温かい気持ちになりました。家族や友人にもぜひ見てもらいたいです。（50代 女性）

・大変感動しました。いつも自分が正しいと思っていても、その思いがまったく正当でないことがよくわかりました。本当にキリストの愛というものが、この時に表れてくるのだと思うようになりました。

白馬セミナー2010 アンケート Part 1

・今回2回目でした。前回と違って1年間の間にお知り合いになった方が多くありましたので、いろいろお話ができたり、交わりの機会が与えられ、深い学びの時となりました。神様がこの1年の間になんと多くを与えてくださり、導いてくださったのかと感謝しました。(茨城 園城寺明美)

・天候にも恵まれて、良かったです。2回目なので勝手がわかっていたのか、スムーズにスケジュールに従うことができました。ソマービルさんのお話の1回目は統計からアプローチをするので、また新鮮でした。GrapeSEEDの教授法は、目からウロコでした。英語教室を運営している私の大きな収穫でした。(富山 棚田伊作)

・費用的に、距離的に、今まででは難しくて行けなかったのですが、主人も仕事を休んでくれたので、家族そろって時間を過ごすチャンスと思って参加しました。同じ志を持つ兄弟姉妹がたくさんいて、そのことを知るだけでも大きな励ましとなりました。新しい出会い、交わりも楽しませていただきました。そしてたくさん学ばせていただきました。ソマービルご夫妻などのお話を通して、我が家の方を少し変えてみようかなーと反省した部分や、新しく取り入れてみたいことが示されました。親がまず良い習慣を示し、子供にも身につけさせること(ディボーション、仕事など)、子どもそれぞれが学びやすい方法(聴覚/視覚/体感覚)を使って教えることを、特に取り入れてやってみようと思います。(匿名)

・東京を離れて2ヶ月が過ぎた今、多くの仲間の皆様に再会できて、本当に元気をもらいました。初心に返り、毎日を大切にたゆむことなく、苦労をいとわず、楽しみつつ、主から預かった子どもたちを送り出せるよう沖縄の地でホームスクーリングします。(沖縄 龜川奈美)

・毎年励ましと気づきを与えられています。感謝です。食事も、靈的マナも盛りだくさんで、おなかいっぱいです。聞きたい分科会が重なり大変でした。(神奈川 藤本泰俊)

・白馬へ行くのは私たち家族にとって文字通り「チャレンジ」でした。距離やその他想定外のアクシデントを心配しましたが、それを上回る慰めと励まし、喜びという収穫がありました。子どもも含め長い距離を旅することで、家族の距離が一層縮まりました。道中に立ち寄った公園、PA、車窓から見た雄大な景色……山を登りつめた先に立つホテルが見えたときには小躍りしました。

スコット&マーシャ・ソマービルさん、これからティーンエイジを迎える子どもを持つ私たちにとってとても参考になりました。ほかピリポさん、稻葉さんの基調講演の力強いメッセージに共感しました。(神奈川 高倉幸子)

・草のゲレンデを、息を切らして頂上まで歩いて登るという経験ができました。絵画、カーレース、感想文など、



様々なコンクールに応募する参加者(特に子どもたち)全員に賞が与えられるのは良いことだと思いました。ぜひ今後もそのように続けてください。(神奈川 高倉正)

・チアのイベントではいつも「子育て」という、神さまから親に与えられた責任を見つめ直すのにとどまらず、自分自身の信仰についてもエネルギーをもらいます。今回も白馬セミナーを通して神さまとの交わりを深められたように思います。スタッフ、LITの皆様、どうもありがとうございました。基調講演と分科会を通して、子どもとのディボーションの時間をもっともっと大切にしていきたいと思われました。神様がそれぞれの人に道を用意され、私たち一人ひとりを愛してくださることを感謝します。(東京成瀬太郎)

・2年ぶりの、新しい家族が1人増えての参加でした。まずチルミニに感動!! いつも自分の作品を自慢気に、目をキラキラさせて持つて帰ってくるんです。手作りものとお菓子などのプレゼント、充実した内容に、子どもたちはもうチルミニに夢中です(笑)。やっぱりこの白馬セミナーは、来るだけで励まされ、チャレンジを受けます。私は、もう一度ホームスクールの目的を自分自身のうちに、もっとはっきり確立させなければならないと感じておりました。神様はいろんな方法で語ってくださいました。この確信を持って、また明日から、霧がはれた道を進んで行けそうです!(愛知 柿本ひかる)

・将来の実、希望を今までで一番強く感じました。楽しかったです。夕食のデザートコーナーも今までで一番充実していましたね! チョコファウンテンにびっくり。ホテルの方のお心遣いを感じました。チルミニも娘が本当に楽しみにしていました。いつもお世話になり、感謝です。(神奈川 藤本麻矢子)

・毎年、本当に励まされます。ホームスクーリングの働きを紹介してくださり、またチアし続けてくださるチア・っぽん、稻葉さん、チルミニの先生方のお働きに心から感謝、感謝いたします。(匿名)

・経済的に大変と思いますが、白馬セミナーを続けていただきたいと切に希望いたします。(匿名)

・とても良かったです。本当に励ましのときとなりました。みなさんの真剣に向かっている姿がすばらしいです。神様からの知恵もいただきました。ティーンズに対する企画が、自分にとってタイムリーでよかったです。(埼玉 市川晶子)

・基調講演、分科会ともに内容がすばらしかったです。2日目午後に、自由時間もゆったりあって、ホテルの部屋や食事など、すべて最高でした。本当にありがとうございました。(石川 ギンター・マイケル)

・本当に来て良かったと、毎年思います。いつもここでリセットされ、力をいただき、励まされて帰ります。稻葉さんはじめスタッフのみなさん、本当にありがとうございます。本当に私にとってタイムリーで、必要なセッションばかりでした。神様がすべて私のために用意してくださったような。子どもを導くことについて、知恵と励ましとチャレンジを受けました。ティーンを持つ方々との交流会も感謝でした。ソマービルさんご家族に心から感謝です。涙が出ました。心から感謝の気持ちでいっぱいです。(鳥取江原雅子)

・HSした方(親)だけでなく、された方(子)の話を聞けたことも励ましになりました。(埼玉 菊地幸樹)

・13才の息子についてあきらめている自分の罪を示されました。あきらめるということは、愛していないということであり、罪であるということ、また関係を回復しなさいという神様からの強い語りかけを受けました。(匿名)

・天候に恵まれた、素晴らしい3日間でした。私は、妻のためにどれだけ自分を犠牲にしているか? ホームスクーラーの父親として反省ばかりの3日間でした。(匿名)

・いろいろとためになり、良かったです。料理がおいしかったです。チャーチ&ホームスクーラー以外でも、響くものがありました。(匿名希望)

・感謝します。すばらしい方々との出会い、又、再会、嬉しかったです。すべての皆様が労苦し、心を尽くした内容で、とても感動しました。(匿名)

・3回目ですが、とても良かったです。ホテルの食事が年々おいしくなっている気がします。食事中の子どもの行儀がいいですね。これだけの人数が居ると、普通は走り回って大変なはずなのに、走っているのは数名で、みんな楽しげにしていて感心しました。自由時間に遊んでいる様子も、クリエイティブで、奪い合いもなく、よく訓練されているなと思いました。10代の話まで聞けて参考になりました。3回目ですが、何度見てもホームスクーラーの絵は素晴らしいです。チアの働きが前進するよう祈ります。(匿名)

名)

・ゆっくりさせていただきました。ありがとうございました。分科会では、神様の導きを直接聞ける子として成長されたお姿、またお証に、実を見させていただいた思いで、とても励ましを受けました。(愛知 柿本満)

・なぜホームスクーリングなのかが基調講演とセッションでわかりやすく説明され、良かったです。感謝です。参加されていた親子の方々の愛情あふれる姿がとても印象的でした。私には、今、教育する子どもがいませんが、理解していきたいです。(匿名)

・いつも恵みいっぱいです。ありがとうございました。4回目の参加です。コンベンションでの分科会で話すのもチャンレジだったけど、マガジンに載せていただき、いろんな方に声をかけていただき、交わりができるよかったです。(大阪 藤本尚美)

・自分自身の神様との関係が強められる必要があると思いました。ソマービル講師夫妻がとてもクリエイティブに子どもたちを教育し、神様からの福音を伝えていることが、すばらしいと思いました。とてもゆったりとした時間の中で有意義なお話を聞かせていただきました。(神奈川 島田美鈴)

・ティーンに成長してきたHserに配慮した内容の講演が多く、わが家のニーズに合って感謝でした。彼らをどのように旅立たせていけるのか…その課題に向けて、悔い改めと祈り、忍耐と実践の決意に弾みがつく機会となりました。(神奈川 上原知子)



<子どもアンケート>

・しょうがいぶつきょうそうと、リレーと、サムエルさんのじょうだんと、ハイキングが楽しかった。(トゥールさま 7才)

・今回LTで初めて分科会の録音を担当しました。初めてで緊張しましたが、祈り、そして友達がやり方を教えてくれたので、最後まですることができました。感謝です。聖書の話では「私たちはキリストのために生きているんだよ」ということを語ってくださり、改めてそのことを確信できて本当に良かったです。ありがとうございました。これからもチアの手伝いをもっとたくさんしたいです。(山口実歩 15才)

・初めての白馬、とっても楽しかったです。ほかの場所でお友達になった子と再会できて、大感激！でした。嬉しかったです。チルミニの運動会の入場行進が楽しかったです。チアにっぽんはいつも楽しくて、参加するとお家に帰ってからも思い出がいっぱいで、やる気というか、「がんばるぞっ」って力が湧いてきます。(高倉明梨 10才)

・読書感想文で賞状とプレゼントがもらえて嬉しかったです。原稿用紙に書くとき大変だったけど、がんばって良かったと思いました。チルミニの運動会のつなひきがとってもおもしろかったです。また家族みんなで参加したいです。(高倉光稀 7才)

♪DVD聖書 NLメンバー・クリスマス特価♪

(2010年12月25日迄 期間限定！)

15年の歳月と7億円の制作費をかけて制作されたDVD聖書。聖地イスラエル、ローマらの美しい映像と音楽をバックに、新約聖書27巻そのままを字幕とナレーションでお届けします。

DVD聖書プラチナ版

□日英ナレーション／日・英字幕盤（各2枚組）

□全12巻／24枚

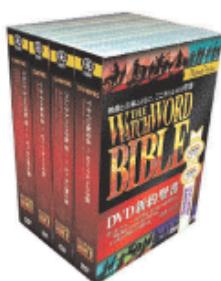
(通常価格3,990円×12巻)

24枚で47,800円



セットパッケージ
41,790円をさらに

クリスマス特価
22,890円引き



18,900円

(18,000円+税)

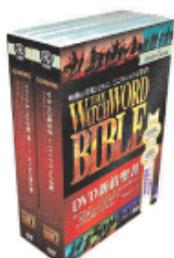
DVD聖書スタンダード版

□日英ナレーション／日本語のみ字幕あり（各1枚）

□全12巻／12枚

(通常価格1,980円×12巻)

12枚で23,760円



セットパッケージ
20,790円をさらに

クリスマス特価
11,340円引き

9,450円

(9,000円+税)

お申込書

⇒ FAX03-6862-8648 またはEメール:office@cheajpn.com

■プラチナ版 () 個

■スタンダード版 () 個

★さらに、各1巻ずつも大特価！（スタンダード版(S)：定価1,980円を980円。プラチナ版(P)：定価3,990円を1,480円に！）ご希望のタイトルの、SかPに○をしてください。

マタイ (S・P) マルコ (S・P) ルカ (S・P) ヨハネ (S・P) 使徒 (S・P) ローマ (S・P)

コリント (S・P) ガラテヤ (S・P) テモテ (S・P) ヘブル (S・P) ヤコブ (S・P) 黙示 (S・P)

お名前 () お電話番号 ()

ご住所 (〒)

※1万円以上のお買上は代金引換となります。希望の時間帯にチェックをしてください。

(□午前中 □12~14時 □14~16時 □16~18時 □18~20時 □20~21時)

サマーキャンプのたき火を前に、チャーチ＆ホームスクーラーの鍵谷陽子さんから、アルツハイマーで精神科に入院中だったお父さんを2ヶ月、ホームスクリーニング家庭に引き取って過ごされ、お父さんが信仰に導かれて

いく証しを聞きました。とても励まされる内容だったので、文章にして送ってくださいと頼み、このほど、書いて送ってくれました。3回に分けて、連載しますね。

父と過ごした夏 Part 1

鍵谷陽子

母の大腸癌が見つかったのは、今年の春の事でした。昨年、半年で体重が10kgほども減る事があり、心配はしていたのですが、突然の下血をきっかけに、検査。直径2.5cm程の腫瘍が見つかり、すぐに手術をする事になりました。

信仰を持っている母は、冷静に受け止めていましたし、大腸の手術自体は、それほど難しいものではないと聞かされていましたが、入院には手術後1ヶ月を要するという事で、気がかりな事がありました。それは、数年前に、アルツハイマー型認知症の診断を受け、ほとんど一人で母が介護していた父の事でした。

父は、普段は家族思いで、子供好きな陽気な人でしたが、いったん機嫌を損ねると、怒りが抑えられないところがありました。認知症を発症してからは、もともとの気質に加え、不安や、恐れから来る、被害妄想も加わり、いったん怒ると、誰にも手が付けられない程で、母以外の人との暮らしは考えられない状態でした。

3年前、母一人では負いきれないだろうと、私達家族は同居を申し出、年に数回は、家を訪ね、交わりを重ねてきましたが、遠慮か、プライドか…何より、クリスチヤン家庭に世話になる事への抵抗が強く、なかなか首を縊に振ってはくれません。

車で、半日以上かけて、家族で訪ねて行くと、最初は大喜びで歓迎してくれるのですが、半日もすると、いろいろな事が気になりだし、ついに爆発。宿泊は不可能という事が、2年ほど続いていました。

病気のせいとはいえ、単なる記憶違いから、娘家族(特に孫)が、罵倒され、追い出される様は、母にとつては堪え難かったようで、私達も、大阪に行く時には、別の場所に宿泊しながら、機嫌の良さそうな日に顔を出すようになっていました。病院への母の送迎、その間、父を預けるショートステイ探しなど、実家の近くに住む弟が、一人でやってくれていましたが、ある日、父を病院に入院させる事にしたとの連絡がありました。

精神科の病院の老人棟でした。

ショートステイ等とは違い、拘束、投薬などの手段を使ってでも、面倒を見てくれるの、3ヶ月は手放して預けておけるというのが理由でした。それ以前から、私達一家は、母の入院中だけでも、父を引き取りたいと伝えてきましたが、「不可能だから!」の一言で、話し合いには応じてもらえません。

実は、私は、子供時代、父との関係に悩んできた過去がありました。長い間の苦しみを通して、救いを求めるようになり、結婚後、憐れみによってイエス様の元へと

導かれたのです。主を信じ、天の父に赦される喜びを知った時、肉の父にも心開くようにと導かれ、父の元に行き、謝罪、感謝を伝える事ができました。それ以来、どんなに父が怒ることがあっても、不思議な程、穏やかに受け入れができる様になりました。主に感謝していました。そんな風に、神様の御業を体験していたので、今回の弟の独断に対して、主よ、どうしてですか?と尋ねずにはいられませんでした。

結局、父と母は、それぞれ別の病院に同時に入院することになりました、両方の手伝いと励ましをかねて、私も1週間程大阪に行く事になりました。主人が、行っておいでと、遣わしてくれたのです。

私は、弟とともに、実家に泊まりながら、毎日、両親の元を訪れる恵みにあざかりました。母の方は、いつも弟が一緒でしたが、父の所には、たいてい一人で面会に行く事になりました。

鉄柵と鍵で閉じられた病棟には、何十人のお年寄りが、する事もなく、座っていました。見舞う家族は誰一人、見当たらず、叫んだり、ゴミを拾って食べたりする人がいる他は、会話も、動きもありません。

初めて私が面会に行った日、父は、「やあ!」と手を上げ、嬉しそうに話してくれました。惨めを感じさせない様に、精一杯明るくふるまいながら。

しかし、日を追うごとに、その様子も変わり始めました。ある日、行ってみると、父が他の女性患者の背中を撫でながら、必死に話しかけているのです。自分の母親(20年前に死亡)と間違え、「母さん、どうして返事してくれないの? 怒っているの?」と、泣きながら追い回しているのです。

また、別の日には、「今日は何をしていたの?」と尋ねると、「早く連れて行ってもらおうと思って、玄関に寝ていた」との答え。父曰く、死の迎えを待っていたとのことでした。

† 父との同居 †

いよいよ明日は宮城に帰らなければいけないという日、「お父さん、もしお父さんがいいって言ってくれるなら、いつか、私達はお父さんと一緒に暮らせたら、と思っているんだけど」の問いかけに、「そんな事が、本当にかなうんだったら、ありがたいな」との答え。電話で主人に話すと、すぐにつれて帰っておいで、と言ってくれました。

術後間もない母に、ショックや



プレッシャーを与えない様に気をつけながら、父の様子を伝え、やはり父を引き取りたいという旨を話すと、「お父さんが自分の気持ちを表せるのは、これが最後かもしれない。きいてあげたい」と同意し、母自ら、弟にも説得してくれる事になりました。

しぶしぶながら、弟も「自分で責任とりや」と答えてくれたところで、あらためて、父に尋ねました。

「お母さんが退院できるまで、私達と一緒に宮城で待ってる?」

「ありがとう。どうか、僕をお母さん(私の事)の子供にして下さい」

少し前までは、私の事もわかつていたはずですが、今となっては、私が誰であるか、また、娘という言葉の意味もわからない父でした。

でも、その後の表情の変わりようは、誰の目にも明らかでした。医師や看護婦さんも、もともと他の患者に比べ、格段に病状の軽かった父の退院を「それが一番!」と、心から喜んで送り出してくれました。母の不安を減らす為に、急遽、主人と息子も飛行機でかけつけてくれました。

退院したその足で、母の病院を尋ね、二人の仲睦まじい姿を写真におさめ、早く良くなって再び会える事を祈り、飛行場に向かいました。

我が家に来てからの父は、まさに優等生のようでした。主人の事を医者だと思い、家は新しい施設だと思っていたようで、「今までの事は忘れ、ここではこのルールに従いますから、よろしく御願いします!」と張り切り、一生懸命、手伝える事を探していました(実際にできる家事は、ほとんどないのですが)。

家中に貼ってある御言葉を一つ一つ指差しては、あれは何と書いてあるのですか?と尋ね、何度も繰り返し口に出し、意味を尋ね、素晴らしいなあとしました。病気が発覚して以来、キリストのキの字でも出そうものなら、激怒する父でしたから、この変化は、喜びであると同時にチャンスでした。

毎朝の家庭礼拝にも、夜の聖書通読も参加してもらい、わかつてもわからなくても、一日中、ことある毎に、御ことばを分かち合いました。

† こんなに尽くしているのに、なぜ? †

しかし、明るい時間は、長くは続きませんでした。3日目になると、父は「母さん(今度は奥さんの事ですが、自分の産みの母だと思い込んでいます)はどこに行つた?」を連発する様になりました。誰かが勝手に決めて、母さんに会えなくした、と訴えだしたのです。

病院での2ショット写真を見せ、ゆっくり説明すれば、その場では、わかつてくれるものの、3秒後には、「で、母さんは?」の繰り返しです。一日200回は繰り返されるこの会話の為に、誰かが常に相手をしていなければなりませんでした。2分でも、一人にすれば、「助けてくれー!」と呼びだすのです。あげくの果てには、「こんな所に閉じ込められたまま、殺されてしまう!」とまで。

お母さんには一切迷惑をかけるな!というのが、弟の

出した条件でしたので、こちらから、電話をするわけにもいきません。

主人は、自宅で仕事をしていますが、それまで共に働いてくれていた社員の方が辞める事になり、本当に大変な時期でした。本当なら、その方に会って、交わりを持ち、仕事を集中してやりたかった事と思いますが、嫌な顔一つせず、一日中でも父の話に付き合い、夜中に会社の仕事をする毎日でした。私は、日に何度も散歩に連れ出し、息子も家に居る間、勉強そっちのけで、付き添っていました。しかし、父の不安は増すばかりでした。

みんなが、こんなにお父さんの為にやってくれているのに、なぜ?

† 父の救い †

そんなある日の事です。我が家では、週に2回、家族全員+近所に住む姉妹で、学校伝道に出かけているのですが、父が来てからは、私が家に残って、父の相手をしていました。せっかくの時間だからと思い、普段、子供達にやっているのと同じ様に、福音をまとめた絵本を出し、父に読んであげていたところ、段々、父の顔が暗くなり、がたがたと震えだしたのです。

「お母さん、寒いです。」

父はおびえているようでした。とにかく、福音を恐れ、避けようとしているように見えました。

訴えが激しくなったとき、思い切って言いました。

「お父さん、どうして、恐いかわかる? それはね、お父さんは、自分に罪がある事を知っているからだと思うよ。まだ赦してもらっていないって思っているから、神様のお話、恐いんじゃないかな?」

そして、もう、数えきれない程話した、福音をもう一度伝えました。

「信じればいいんですか?」

「そう、信じるだけでいいんだよ」

「でも、どうしたらいいかわからない」

「じゃあ、一緒に祈ろう。私の言った通り、ついてきて。そして、本当にそうだと思ったら、最後に、アーメンって言ってね」

祈りの最後まで来て、イエス様の御名によって…と言うところで、父は必死に抵抗しました。

「助けて、助けて、勘弁して。そんなん言われへん!」

心の中で祈りました。「邪魔をする者よ、下がれ!」

ついに、父は、アーメンと言いました。震えは止まりました。

「…どうして、もっと早く、信じなかつたんだろう。これが、父の第一声でした。父の顔からは、恐れが消えていました。

(次号につづく)



♪ ボイス&メール ♪ Voice & Mail

主の聖名を心から賛美します。先日は白馬セミナーで、結実・実歩共々お世話になりました。ありがとうございます。お疲れ様でした。

先日10/31に実歩が受洗しました。2009年白馬セミナーで思いを与えてくださいました。今年夏の教団の中高生キャンプで思いを確かにさせていただいたそうです。新米クリスチャンです。これからもご指導よろしくお願ひいたします。(埼玉 山口光男)



・白馬セミナーに参加できることが嬉しくて涙が出ました。ありがとうございます。(長野 Aさん)

・チア・マガジンは、第1号から送っていただいている。HSerではありませんが、いつも励まされています。(神奈川 Bさん)

・チア・っぽんを送り続けてくださり、心よりありがとうございます。お働きの上に主の祝福をお祈りしつつ。在主(北海道 Cさん)

・ハレルヤ! 白馬セミナーも祝福されて感謝でしたね。チアの働きが来年も豊かに用いられますようにお祈りと献金で支えていきたいと思います。何かお手伝いできがあれば、声かけてください。(匿名)

・ニュースレター、マガジン、いつもとても楽しみにしています。いつもニュースレターを通して、稻葉さんやチアの皆様が頑張っておられるご様子を教えていただき、「すごいなー、すごいなー」と思っています。お働きが守られ、祝福されますように。(茨城 館野さよ美)
(チア注: 独身時代、チア・スタッフでした。感謝!)

いつも私たちのために、勞してください。本当にありがとうございます。先日の白馬セミナーも平安と喜びに満ちた3日間でした。私達家族も、来年4月から現在小3の長女のホームスクーリングを始めたいと考え、祈っております。今後もサポートいただければ感謝です。(東京 Dさん)

いつもホームスクーラーの励ましのために惜しみない働きをありがとうございます。

おかげさまで長男は義務教育期間を終了し、現在公認試験への準備中です。公立の中学校に籍を置いた形でホームスクールを続け、3月には彼のために学校長の配慮により、たった一人の卒業式をして下さいました。

正直なところ、「そんなことしてくれなくとも…なんだかホームスクールを打ち消されているような気が…」と思っていました。ところがその卒業式後、長女の入学で出向いた時、担当の先生から「正直教師をしていて、お子さんたちの姿を見て学校教育とは何なのだろうと考えさせられました」と…。証の場になっていました。。。

主の恵みに感謝しました。私たちの思いをはるかに超えておられる方がいつも前を行って下さることに感謝です。(神奈川県 Eさん)

先日は主にあって、とても素晴らしいご奉仕をいただきました。心からありがとうございます。感謝いたします。

稻葉さんのお話は、年配の方々にも、若い方々にも、青年たちにも、とてもインパクトがありました。又初めての人でも、とても聞きやすく、皆さん、心を開いて聴いておられました。

実は、昨日の夕方、お子さんの事で悩んでいらっしゃる女性が初めて教会に来られました。親が真剣に子どもに向き合えば、必ず、そのお子さんに通じること、私たちは何も出来ないけれど、神さまはどんなことでも出来る事をお伝えしました。神様がこの時期に送ってくださった方です。

これからも、稻葉さんが神様の忠実なしもべとして、神様の働きのために、十分に整えられて、ゆたかに用いられてまいりますように、お祈りさせていただきます。

主に在りて (東京 入月かおる)



<全面広告>

滅び行く日本の魂の救いために、あなたもプラカード伝道、トラクト伝道に参加してみませんか。伊勢崎キリスト福音館では、参加希望の皆様に、来年4月から本格的に始まる東京伝道を体験してもらおうと以下の日程で、トレーニング会を開きます。1時間でも参加できる方は、ぜひ、申し込んでください。

日時 **12/28 (火)**

午前11:00～午後6:00
(1時間でもOK!)

場所 渋谷駅(ハチ公前集合)



すべての人に福音を— 東京伝道・プレ体験デー

チルミニで
おなじみのメンバー
とも合流します



どなたでも大歓迎！ 参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

申し込み：〒372-0801 群馬県伊勢崎市宮子町3288-3

TEL 080-5682-9726 (田村正幸)、0270-21-6991

e-mail : masayuki@sacra.com

チア・にっぽん カレンダー

●VIPグローバルコミュニケーション横浜

2011年1月29日（土）18:00-21:00

「聖書が教える子育て・親育て・自分育て

-0歳から20代を超えた子・孫たちのために」

講師：稻葉寛夫

場所：かけはし都筑（横浜市都筑区）

連絡先：広山国臣さん（090-9922-1856）

●チアにっぽん関東合同学習会トライアル（予定）

・2011年1月31日（月）・2011年3月22日（火）

・2011年7月11日（月）

◆国立オリンピック記念青少年総合センター（東京・代々木）

●チア・コンベンション2011

関西 2011年5月27日（金）-28日（土）

東京 2011年6月3日（金）-4日（土）

●サマーキャンプ in 仙台明泉学園

2011年8月11日（木）-13日（土）（予定）

●白馬セミナー ホテル・グリーンプラザ白馬（長野）

2011年11月17日（木）-19日（土）（予定）

メンバー募集！

メンバーになると、様々な特典があります！
 「チア・マガジン」、書籍、DVDなどが、なんと10%オフ！このほか、コンベンション、サマーキャンプ、白馬セミナーが、会員割引価格で参加できます。

会費 (1) 個人メンバー 年間 5,000円

(2) Webメンバー 年間 3,000円

(3) 団体メンバー 年間10,000円

■「郵便振替」：00190-3-35461

チア・にっぽん事務局

■「銀行」：三菱東京UFJ銀行

赤羽駅前支店 普通 1746716

ホームスクーリング・ビジョン（株）

☆ 広告募集中 ☆

チアニュースレター/マガジン/HP等

広告を通して、チアの皆さんとの絆を深め、チアのミニストリーを支えませんか？
 詳しくはチア事務局まで。

チア・にっぽん事務局

〒189-0013 東京都東村山市栄町

1-5-4-103

TEL 042-318-1807 メール対応FAX 03-6862-8648

メール office@cheajapan.com

www.cheajapan.com

GLEEM 第12回（2011春） 5ヶ月ホームステイ in カナダ

カナダの雄大な大自然に囲まれながら英語を学習し、神様との関係も深められると好評のGLEEM留学プログラム。そのほか、テニス、ゴルフ、乗馬、水泳など盛りだくさんのアクティビティや、クリスチヤン教育も充実！現在、カナダ滞在中の源田真生さん（写真：左端）への祝福をお祈りください。

詳細はチア・にっぽん事務局へ（TEL 042-318-1807、メール：kuwatani@cheajapan.com）。お申込みはお早めに！



源田真生さん（写真：左）

■次回の予定 <春のプログラム>

出発：2011年2月5日 帰国：2011年7月3日

